取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

エヌダブリュー　ディー　8　ピーエックスイー　9
NW-D8PXE9

エヌダブリュー　ディー　7　ピーエックスイー　9
NW-D7PXE9

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.10～12〉をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

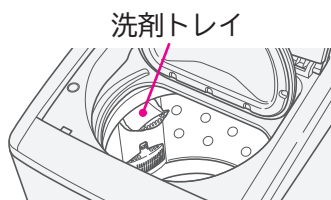
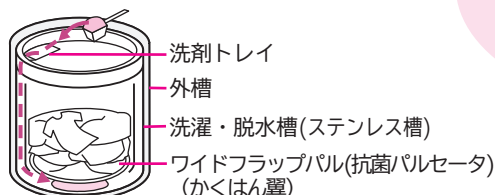
DVDを再生できる環境でお使いください。
DVDは型式NW-D8PXで説明しています。
一部コースおよび操作パネルの表示が異なっております。

特長

パワー浸透洗浄

**インバーターモーターで洗剤をパワフルにかくはんしながらしっかり溶かします。
溶かした濃縮洗剤液を衣類に浸透させることで、汚れを引きはがします。**

洗剤を洗剤トレイに投入すると、ワイドフラップパルの下に落ち、
裏羽根でかくはんして溶かし、濃縮洗剤液をつくります。

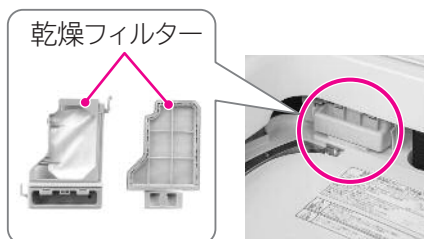
※イメージ図

洗剤は洗剤パワーを引き出すために、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。

カラッと乾燥(水冷除湿方式)

**乾燥時に衣類から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出する「水冷除湿方式」だから、
衣類をすばやく乾燥。お部屋に湿った温風がほとんど出ないので、室温の上昇や結露を抑え、
快適さを維持します。**

※イメージ図

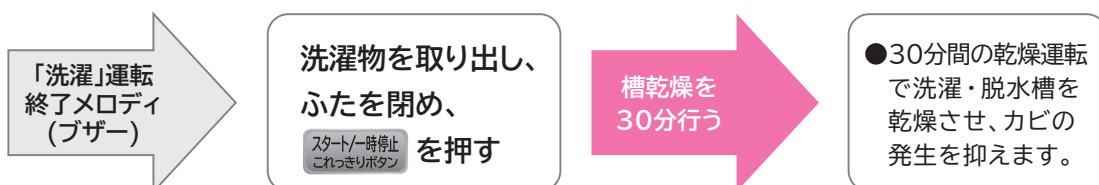
❶温め、除湿した風で、衣類を乾燥します。
❷湿った空気を水で、効率よく除湿します。

水を使って冷却・除湿しているため、乾燥時も水栓を開けて運転してください。

乾燥フィルター

乾燥フィルター(2種類)は乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。

自動槽乾燥コース

**コースを設定するとランプが点灯。洗濯運転終了後(60分以内)に、洗濯物を取り出し、
スタートボタンを押すと、槽乾燥運転(30分)となり、手間をかけずに、洗濯・脱水槽を
清潔に保てます。**

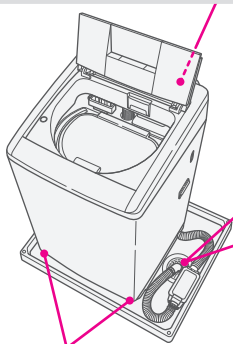
「洗濯」運転終了メロディ(ブザー) → 洗濯物を取り出し、ふたを閉め、スタート/一時停止 これっきりボタン を押す → 槽乾燥を30分行う → ●30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、カビの発生を抑えます。

ご使用になる前に

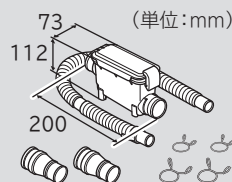
ご使用中にお困りになったときは〈P.74～88〉

据え付け状態の確認

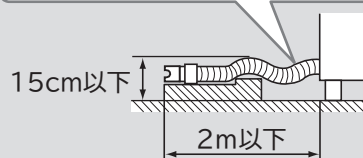
据え付けに問題がある場合は、お買い上げの販売店または、設置された業者にお問い合わせください。

水漏れ原因

- ●水栓の接続は、当社製の新しいワンタッチつぎて(付属品)を使用していますか？〈P.6〉
- ●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- ●本体側に接続したユニオンナットは、しっかり取り付けられていますか？〈据付説明書〉
- ●水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？

お知らせ表示(C2、Ch)の原因

- ●本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？
  排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。〈P.92〉

排水異常の原因

- ●排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？
- ●排水ホースが、排水口にしっかり取り付けられていますか？〈据付説明書〉

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に

脱水時に停止したり、異常音・振動の原因

- ●本体が水平に設置されていますか？
- ●水準器の気泡が円の中に入っていますか？〈据付説明書〉

運転中にふたを開けたいときは

安全のため、運転終了までふたが開かないようにロックされます。無理にふたを開けたり、運転の途中で電源を切ると、ふたロックが正常に作動しなくなる場合があります。

運転	状態・操作	表示	説明
洗濯運転	すすぎ・脱水中	(ふたロック表示)(点灯)	
	スタート/一時停止 これっきりボタン を押す	(ふたロック表示)(消灯)	運転動作(洗濯・脱水槽の回転)が止まると、ふたロックが解除されます。
	スタート/一時停止 これっきりボタン を押す	(ふたロック表示)(点灯)	ふたロックされ、運転再開します。 ●すすぎのかくはん動作中に一時停止をした場合、運転再開後にふたロックはされません。((ふたロック表示)：消灯) 脱水回転が始まる前にふたロックされます。((ふたロック表示)：点灯)
乾燥運転	乾燥中	高温 (点灯) (ふたロック表示)(点灯)	
	スタート/一時停止 これっきりボタン を押す	高温 (点滅) (ふたロック表示)(点灯)	洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分後に(冷却運転後)ふたロックが解除されます。
	スタート/一時停止 これっきりボタン を押す	高温 (点灯) (ふたロック表示)(点灯)	乾燥運転開始から1～40分の間に一時停止した場合は、乾燥コースの最初から再スタートできます。それ以降に一時停止した場合は、冷却運転後に電源がオートオフします。〈P.74〉 再度運転したいときは、電源を入れ運転してください。

ふたが開けられないときは

一度電源を切ってください。再び電源を入れ、5秒程度待ってからふたを開けてください。乾燥中の場合は、1～15分後に(冷却運転後)ふたロックが解除されます。

ふたを閉めるときは

ふたを閉めるときは、確実に閉めてください。
確実に閉めないと、ふたロックができなくなり、危険防止のため運転を中断します。

もくじ

付属のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

使いかた

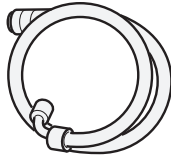
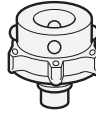
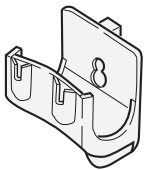
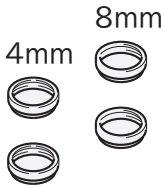
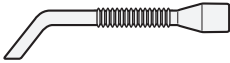
使いかた

お手入れ

お困りのときは・アフターサービスなど

お問い合わせの多い項目については〈P.76〉

各部のなまえ・付属品

■〈P.○○〉カッコ内の数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVDと表現が一部異なります。

付属品（「据付説明書」を参照ください）			
水栓との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します	
給水ホース(約0.8m)	ワンタッチつぎて	お湯取ホース(約4m)(吸水ホース)	Ag除菌お湯取ユニット〈P.72〉
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)

風呂水吸水口〈P.26、71〉

給水口
〈P.73〉

ソフト仕上剤投入ケース
(ソフト仕上剤投入口)
〈P.23、68、69〉

ふた取っ手

ふた

内ふた取っ手

内ふた

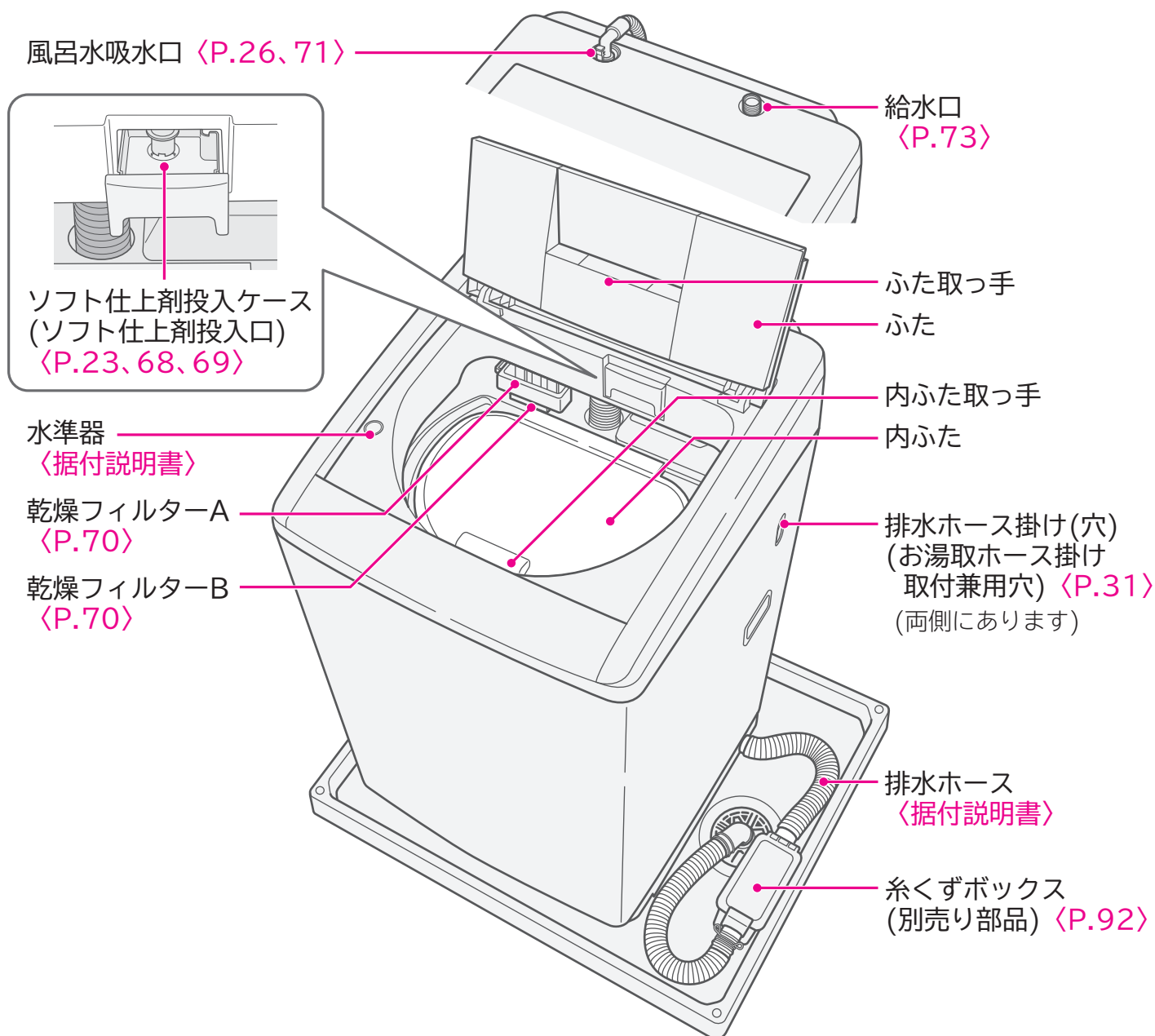
水準器
〈据付説明書〉

乾燥フィルターA
〈P.70〉

乾燥フィルターB
〈P.70〉

排水ホース掛け(穴)
(お湯取ホース掛け
取付兼用穴)〈P.31〉
(両側にあります)

排水ホース
〈据付説明書〉

糸くずボックス
(別売り部品)〈P.92〉

お湯取ホースを片づけるときに使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します	ご使用になる前にご覧ください	お湯取ホースなどを収納するときに使用します
お湯取ホース掛け〈P.31〉	脚キャップ(高さ調整用) 8mm 4mm	スイコミノズル〈P.71〉	DVD 上手な使いかた ※型式NW-D8PXで説明しています。	ポンプラック〈P.31〉 ※背面に磁石が付いています。本体に取り付けてご使用ください。
(1個)	(4個)	(1個)	(1枚)	(1個)

操作パネルのはたらき

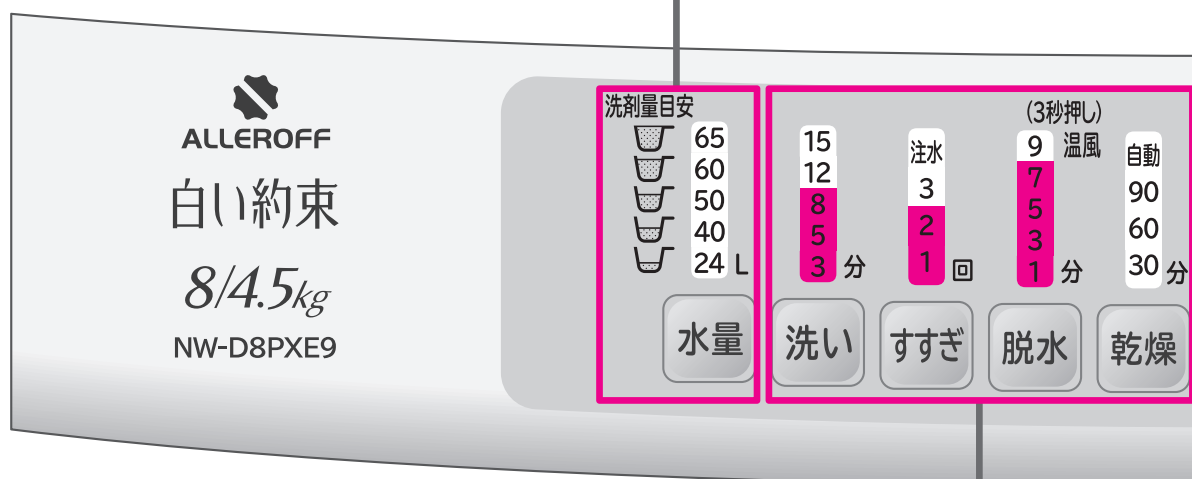
水量を変える
〈P.50〉

お好みに合わせて水量を設定できます。

●「ドライ」コースの場合は、「24L」「40L」のみとなります。
●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。
(各コースの最高水位以上は給水しません)

残時間・予約時間・お知らせ表示
〈P.20、54〉

●運転スタート後に残時間の目安を表示します。
●予約ボタンを押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
●予約運転スタート後は、「予約」のみが点灯します。

■操作パネルはNW-D8PXE9で説明しています。

運転内容を変える
〈P.50、56、57〉

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押して変更します。
「洗い」運転終了後は、変更できません。
●内容を変更できないコースもあります。

スタート／一時停止
〈P.3〉

運転のスタートや一時停止を行います。

●運転中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。
●乾燥中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。

風呂水を使う
〈P.26〉

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押して表示をすべて消してください。

●洗濯の「ドライ」コース、すべての「乾燥」運転、および清潔の「消臭除菌」「花粉」「槽乾燥」コースは設定できません。

お知らせ表示
〈P.3、75〉

(ふたロック)

●ふたがロックされている間、点灯します。

高温

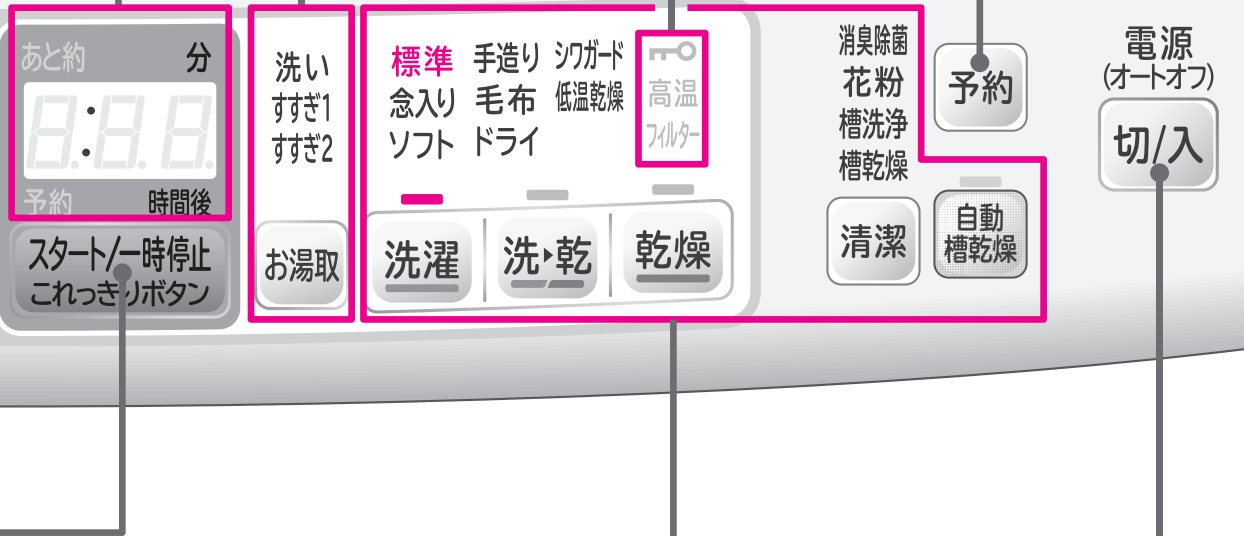
●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

フィルター

●乾燥フィルターが目詰まりしたときに点滅します。

予　約
〈P.54〉

運転終了予定時間を、3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

●洗濯の「毛布」「ドライ」コース、「乾燥」「清潔」運転は予約設定できません。

コースを選ぶ
〈P.32、34、36、46、48、65〉

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」によって、選べるコースは異なります。

●「洗濯」運転のとき、「自動槽乾燥」ボタンを押すと、運転終了後、洗濯・脱水槽を乾燥することができます。

●コース表示のLEDが点灯します。

電　源
〈P.74〉

電源の入・切を行います。

●電源「入」のままスタートさせずに5分間放置すると、自動的に電源が切れます。(電源オートオフ)

●運転が終了すると自動的に電源が切れます。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

区分	内容
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

「警告や注意を促す」内容のものです。

してはいけない「禁止」内容のものです。

実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の原因になります。

アース線は

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

据え付けのときは

●**浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない**
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●**キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない**
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。
●**洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレーをおすすめします。**

洗濯物や洗剤は

●**植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない**
また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。
●**洗剤を入れ過ぎない**
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●**洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない**
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには

●**引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない**
(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物)
爆発や火災の恐れがあります。
●**ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない**
火災の恐れがあります。
●**操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない**
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。
●**子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない**
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか

●**動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する**
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●**分解したり、修理・改造しない**
火災・感電・けがの原因になります。
(修理は販売店などにご相談ください)

●**お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない**
ショート・感電の原因になります。

●**お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
爆発や火災の原因になります。
●**入浴中は風呂水吸水をしない**
万一の感電を防ぐためです。
●**付属品が梱包されているビニール袋をかぶらない**
ビニール袋を頭にかぶると、窒息する恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んでいると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至る恐れがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

●ふたは、取っ手を持って開閉する
ふたの側面や折りたたみの部分を持つと、指や手をはさむ恐れがあります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのAg除菌お湯取ユニットを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらす恐れがあります。

そのほか

●故障や水漏れの原因になるので以下は行わない
・給湯機からの温水の使用
・50℃以上のお湯の使用
・内ふたに洗濯物をはさんだまま運転する
・本体の上にのぼったり、重いものを載せる

●ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する→ 床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

●排水口が掃除できるように設置する
→排水口が詰まると、排水不良による排水口からの水漏れの原因となります。
→排水ホースを排水口から外し、再度排水ホースを差し込む場合は、排水ホースの先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。水漏れの原因になります。〈据付説明書〉

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、電源プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再度取り付けた場合は、水栓を閉め、清潔の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く (長期間使用しなかった場合も同様)

●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。

●洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラになることがあります。

■運転時は、糸くずフィルターを取り付ける

●外したまま運転すると、洗濯物が損傷する恐れがあります。

■Ag除菌お湯取ユニットを使用した風呂水で洗濯した衣類を着用後、肌に異常を感じた場合は、Ag除菌お湯取ユニットに入っているAg除菌ユニットを取り外して使用する〈P.72〉

■Ag除菌お湯取ユニットは、洗濯・乾燥用の風呂水吸水以外の目的には使用しない

■Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。

■結露に注意

●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。

●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。〈P.92〉

■内ふたを閉める際は、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

●内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。

●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

■乾燥中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

■お洗濯キャップ(別売り)〈P.93〉は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に掃除する（1回/月）〈P.73〉

●糸くずなどがたまって、排水口から水があふれる恐れがあります。

●糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。〈P.92〉

洗濯物を準備する

●取扱絵表示および説明書を確認してください。

洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型崩れする場合があります。
※「消臭除菌」コースは使用できます。〈P.46〉

●靴

※「消臭除菌」コースは使用できます。〈P.46〉

●洗濯絵表示 や ドライ セキユ系 の表示があるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品〈P.12〉
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●カーペット

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●洗濯補助具
(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

乾燥できません

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
・商品の取り扱い表示に従ってください。

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●縮みやすいもの

●布団類や枕などわたを使用した製品

●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合織(超極細繊維)

●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。〈P.42〉

●濃い色のプリントもの

●植物油､動物系油､機械油､ドライクリーニング油､美容オイル(ボディーオイル､エステ系オイルなど)､ベンジンやシンナー､ガソリン､樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や､ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。
また､スポンジの入ったものも乾燥しない
・油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

例えば、こんな表示が付いていたら

表示	内容
	ドライクリーニングができる ※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できる物もあります。〈P.42〉
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示	

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

洗濯や乾燥ができるコース

こんな洗濯物に	おすすめコース
普段の洗濯物に ・肌着、パジャマなど	**標　準** 〈P.32、34、36〉
汚れが多いときや厚手の洗濯物に ・トレーナー、靴下など	**念入り** 〈P.32、34、36〉
ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物に ・ランジェリー、ストッキングなど	**ソフト** 〈P.32〉
毛布や掛け布団などに ・アクリル毛布、掛け布団、カーテン、 ベッドパッドなど	**毛布** 〈P.32、34、38〉
ドライマーク付きの洗濯物に ・セーター、スカートなど	**ドライ** 〈P.32、36、42〉
シワになりやすい洗濯物に ・綿のワイシャツ、ブラウスなど	**シワガード** 〈P.34、36〉
熱に弱い洗濯物に ・ランジェリー、靴下など	**低温乾燥** 〈P.34、36〉
においや雑菌が気になるものに ・スーツ、ぬいぐるみなど	**消臭除菌** 〈P.46〉
花粉を取りたいものに ・肌着類、タオルなど	**花　粉** 〈P.46〉

上手な洗濯をするには

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ（起毛素材の洗濯物）や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物はネットに入れる

●レースのついた洗濯物やブラウス、ストッキング、タイツなどは、「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

硬貨やヘアピンなどは取り除く（ポケットの中も忘れずに）

●洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

ひもは結んで、ファスナーは閉める

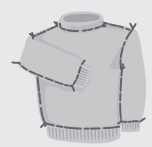
●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

洗濯するときは

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

●ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

糸くずが気になる衣類は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが衣類に残る場合があります。

●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの回数を増やしたり、注水すすぎにすると糸くずが取れやすくなります。

すすぎ回数を増やす　**水量を多くする**

色落ちしやすい衣類は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

シワが気になる衣類は

衣類の種類によっては、シワがつきやすいものがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
●「ソフト」コースを使いましょう。

ソフト　**水量を多くする**

色移り・黒ずみを防ぐには

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
●洗剤やソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

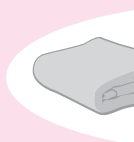
洗濯・脱水槽への入れかた

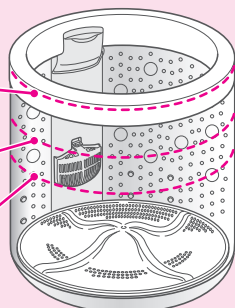
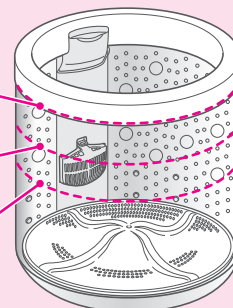
●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

●洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れてください。
●洗濯物は詰め込み過ぎないでください。

スムーズに脱水するには

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**
●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**
●洗濯物を、洗濯・脱水槽の外側に広げて洗ってください。

洗濯物の量と重さの目安

D8PXE9

D7PXE9

ブリーフ
(綿100%　約50g)

長袖
アンダーシャツ
(綿100%　約150g)

バスタオル
(綿100%　約300g)

靴下
(綿100%　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

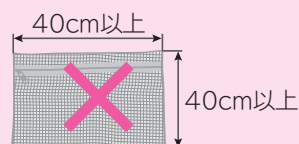
パジャマ
(上・下)
(綿100%　約500g)

タオル
(綿100%　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

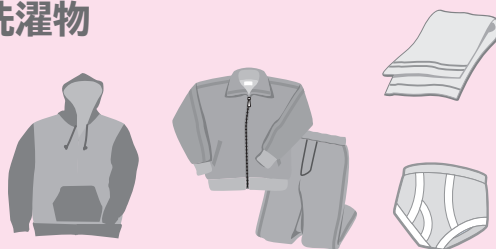
シーツ
(綿100%　約500g)

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。
●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

乾燥の仕上がりを良くするには

乾燥運転のコースを使い分ける

■シワになりにくい普段の洗濯物

- ●トレーナー
- ●ジャージ
- ●タオル類
- ●ブリーフなど

標準コース

■シワになりやすい洗濯物

- ●綿のシャツなどの長い形状の洗濯物
  （特に薄手の綿のシャツ）
- ●シーツ類などの大物
- ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ

シワガードコース

- ●ジーンズなどの硬く厚い洗濯物
- ●綿パンなど
- ●ブラウスなど

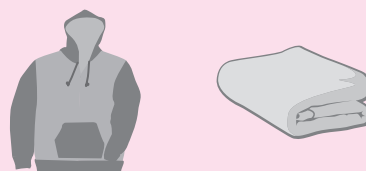
標準コース「30分」

■熱に弱い洗濯物

- ●キャミソール、水着
- ●化繊100％のブラウス、
  下着など

低温乾燥コース

■乾きにくい厚手の洗濯物

- ●厚手のトレーナー
- ●バスタオルなど

念入りコース

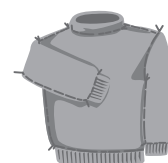
ちょっとアドバイス

●まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗　乾の「標準」コースで、乾燥の「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい洗濯物を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った洗濯物は、乾燥の「標準」コースで再乾燥してください。

●乾燥運転終了後に、長時間洗濯物を入れたままにしておくと、ふんわり感がなくなってしまったり、シワがついてしまうので、運転終了後は洗濯物をすぐに取り出すか、ふんわりガードを設定してください。〈P.64〉

毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにしてください。

●「洗　乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。

シワを少なくするには

●洗濯物には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると洗濯物の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。
●綿のワイシャツなど長い形状の洗濯物は、洗 乾の標準コース「自動」で乾燥した場合、シワが多くなります。

洗 乾の標準コース「自動」
の仕上がり具合

●脱水運転後、一度洗濯物を取り出して、脱水ジワを伸ばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

シワガードコース

少し湿り気を残して乾燥を終了します。
終了後は、すぐにつり干ししてください。

標準コース「30分」

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。
終了後は、すぐにつり干ししてください。

標準コース（2.0kg）

洗濯物の量を減らすとシワを少なくすることができます。

乾きムラを少なくするには

●厚手の洗濯物は乾きムラが発生することがあります。
乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。〈P.36〉
●乾き具合を「強め」に設定してください。〈P.63〉
●洗濯物の量を少なめにしてください。
●厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。

縮みが気になるとき 〈P.36〉

●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。
●熱に弱い洗濯物は、「低温乾燥」コースで運転してください。
●天日乾燥を併用してください。(天日乾燥をした後、仕上げに乾燥を行う)

洗剤や仕上剤の入れかたについて

洗濯量の計測と水量表示

①洗濯物を入れてコースを選び、スタートする

▼

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する

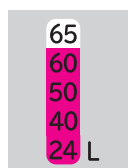
（「毛布」および「ドライ」コースは、洗濯物の量を計測しません）

水が入る前に約8秒かくはんして計測する。

測定中の表示

※あらかじめ水が入っていると計測は行いません。

▼

水量と運転時間（目安）を表示する

表示例：水量60L

表示例：残時間1時間30分

表示例：残時間30分

②右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ投入する〈P.22〉

洗濯物の量（目安）	洗剤量目安表示	水量（手動設定）	
		D8PXE9	D7PXE9
7～8kg		65L※	－
6～7kg		60L	60L※
5～6kg			58L
3～5kg		50L	50L
1～3kg		40L	40L
～1kg		24L	24L

※標準コースは手動のみで、D8PXE9の場合65L、D7PXE9の場合60Lを設定できます。

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
通常の洗濯物では洗濯量目安の7～8割が適当です。

●「洗　乾」「乾燥」運転での定格容量は4.5kg（4.0kg）以下です。
〔（　）内はNW-D7PXE9の容量〕

水量表示について

●標準コースの自動設定で表示される水量は、D8PXE9の場合24～60L、D7PXE9の場合24～58Lです。
65Lまたは60Lに設定したい場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定してください。〈P.50〉

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量

洗剤は水量表示に従って投入してください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤				漂白剤
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮			普通	
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)				(水30Lあたり)
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック	アタック ALL in ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo (ネオ) トップ NANOX (ナノックス)	アリエール イオンパワー ジェル リキッド トップ	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング NEO	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
43g	54g	22mL	43mL	54mL	87mL	78g	87mL	9mL	15mL	22mL	43mL	87mL
40g	50g	20mL	40mL	50mL	80mL	72g	80mL	8mL	14mL	20mL	40mL	80mL
39g	48g	19mL	39mL	48mL	77mL	70g	77mL	8mL	13mL	19mL	39mL	77mL
33g	42g	17mL	33mL	42mL	67mL	60g	67mL	7mL	12mL	17mL	33mL	67mL
27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	5mL	9mL	13mL	27mL	53mL
16g	20g	8mL	16mL	20mL	32mL	29g	32mL	3mL	6mL	8mL	16mL	32mL

洗剤について

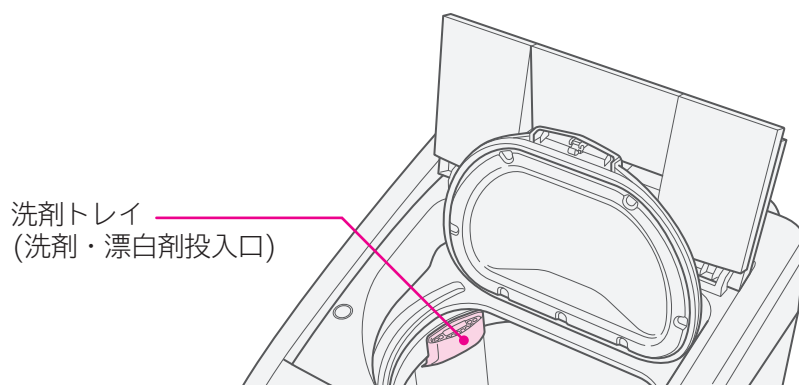
●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。
また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

●「UVカット」「UVカット美白系」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。

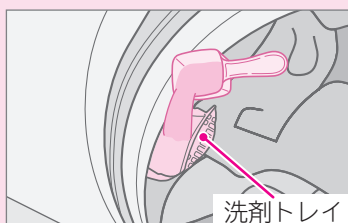
●「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。
固まったり、洗濯物のしみの原因になる場合があります。

洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた

粉末合成洗剤・液体合成洗剤（石けん(天然油脂)をご使用の場合は〈P.24〉）

1 洗剤トレイを開ける

●約45°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる

●洗剤量は水量表示に従って投入してください。〈P.20〉

3 洗剤トレイを閉める

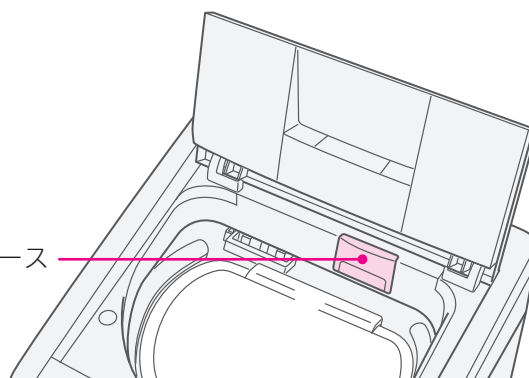
●「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
●粘性の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから洗剤トレイに流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かり破れる恐れがあります。

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
洗剤トレイに漂白剤を入れる

●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
●漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。
●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

水量表示されたあと

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

2 ソフト仕上剤を入れる
(最大50mL以下)

3 ソフト仕上剤投入ケースを閉める

●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)

●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。

●ソフト仕上剤投入ケースに仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して掃除してください。

●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いもの(ダウニーなど)や粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。〈P.48〉

●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。
(最大50mL以下)
流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります。

●ソフト仕上剤投入ケースは、ゆっくりと確実に奥まで閉めてください。(勢いよく閉めたり、確実に閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります)

●内ふた周辺の金属部分にソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤が付いたときは、湿った布などでふき取ってください。さびが発生することがあります。

●洗剤トレイ、ソフト仕上剤投入ケースのお手入れについて〈P.68、69〉

洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

石けん(天然油脂)の使いかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。

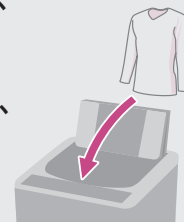
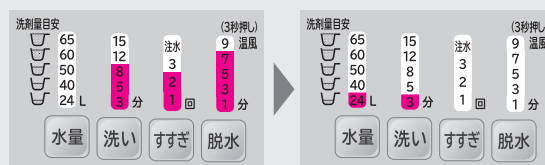
バケツなどで溶かす

1. **バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する**
2. **ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす**
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

3. **洗濯物を入れ、コースを選ぶ**
4. **　　　を押す**
5. **溶かした石けん液を直接洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける**

直接洗濯・脱水槽で溶かす

1. **切/入 を押し、電源を入れ、**
   洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. **「水量」「洗い」の各ボタンを押し、「水量24L」、「洗い3分」のみを設定する** 〈P.50〉

3. **ふたを閉め、　　　を押し、運転する**
4. **給水後、かくはんが始まったら、　　　を押し、一時停止する**
5. **ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め　　　を押し、運転を再開する**
6. **運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ**
7. **　　　を押し、運転する**

※あらかじめ水が入っていますので、洗いのとき水量が多めになります。

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
　すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースのお手入れをしてください。〈P.48〉
●合成洗剤のみの場合は、「直接洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
　泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
　洗濯・脱水槽で固まる恐れがあります。

●洗濯の「毛布」「ドライ」コース、洗　乾の「毛布」コースのとき
　つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になる恐れがあります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安）〈P.17〉

のり付け運転

●「お湯取」の設定ができます。
●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。

溶かし行程

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 「水量」「洗い」の各ボタンを押し、「水量24L」、「洗い3分」を設定する
3. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を開始する
4. 給水が始まったら スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、一時停止する
5. 直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を再開する

のり付け行程

6. 運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認し、のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 「水量」「洗い」「脱水」の各ボタンを押し、「水量40L」、「洗い5分」、「脱水1分」を設定する
9. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転する

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 を押し、「水量65L(60L)」を設定する
〔(　)内はNW-D7PXE9の水量〕

3. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転する

念入りに洗い流したいときは

清潔 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。

●洗剤、衣類は入れないでください。

風呂水(お湯取)を使う

お風呂の残り湯を無駄なく利用することができます。
風呂水と水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。

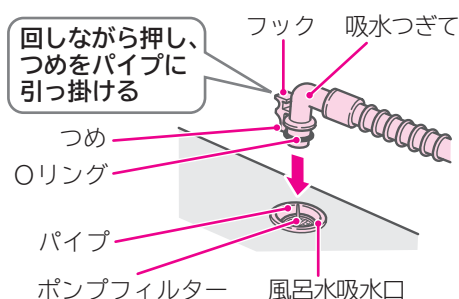
お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水をするためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースをセットする

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。
外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に入れる

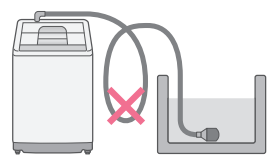
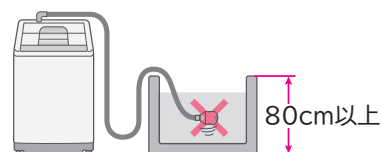
お湯取ホースセット時のご注意

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる
●付属のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からAg除菌お湯取ユニットまでの距離(H)が3m以内になるように設置してください。
別売り部品の場合

お湯取ホース	距離(H)
7m	6m以内
5m	4m以内

高い壁を越えるときは、たるみをなくす

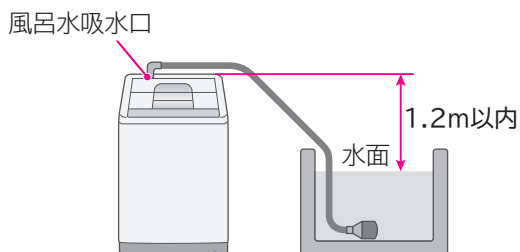
お湯取ホースは巻いたまま使わない

Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がらないようにする

●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みで、Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

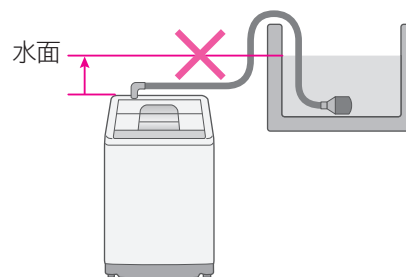
お湯取ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

次のような場合は、お湯取運転できません。

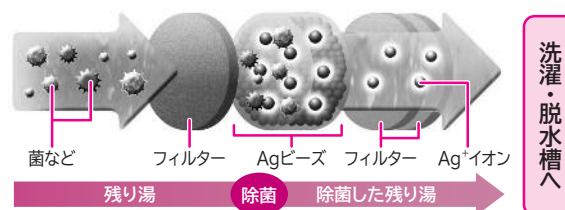
浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。

風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

Ag除菌お湯取ユニット取り扱い時のご注意

■Ag除菌お湯取ユニットは、浴槽内の風呂水を除菌しながら吸水します。

■ご使用の際は、以下の事項をお守りください。風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。

Ag除菌：Ag(銀)のイオンを使ってお湯を除菌する機能です。

●**初めてお使いのときは**
Ag除菌ユニット内部にAgビーズが粉状に残っている場合があります。
ご使用前に、Ag除菌お湯取ユニットを外して洗浄してください。〈P.72〉

●**発泡タイプ入浴剤(炭酸水素ナトリウム成分入り)との併用を避ける**
風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。

●**発泡タイプ以外の入浴剤について**
商品に記載の使用量を守ってください。

●**落としたり、衝撃を加えない**
破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

●**洗濯物やマット、床の上などに置かない**
Agビーズの溶け出しにより、着色する恐れがあります。

●**長時間蛍光灯や日光に当てない**
ご使用中に長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。
ご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

●Ag除菌お湯取ユニットを使用して洗濯した場合、まれに洗濯物に黄ばみ・黒ずみなどが生じることがありますが、水道水で洗濯すると元に戻ります。
●Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。
●流出したAgビーズが皮膚などに付着した場合は、水や石けん水できれいに洗い流してください。
Agビーズが目に入ったときは、水でよく洗ってください。
異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
●Ag除菌お湯取ユニットの外しかた・お手入れについて〈P.72〉

風呂水(お湯取)を使う(続き)

お湯取運転を設定する

1 運転したいコースを選ぶ 〈P.32～37、48、49〉

2 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定できるコース	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	内容
洗濯運転 洗▶乾運転	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	お湯取	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	水道水	「洗い」「すすぎ1」「乾燥」をお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

●お湯取行程設定後、 スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
●お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。〈P.61〉

●洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
●洗濯運転の「ドライ」コース、乾燥運転、および清潔の「消臭除菌」「花粉」「槽乾燥」コースはお湯取設定できません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
・回転シャワーすすぎが運転されているとき

お湯取運転時の動作について

以下の動作にご注意ください

■お湯取運転開始時の給水動作について

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。
使用する水道水は約8Lです。

■風呂水吸水開始までの時間について

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

■風呂水吸水開始後の動作について

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

■風呂水吸水できない場合

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約10分後に自動で水道水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水へ切り替えるときは

1. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、一時停止する
2. お湯取 を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
3. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水に切り替わり、運転を継続します。

●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

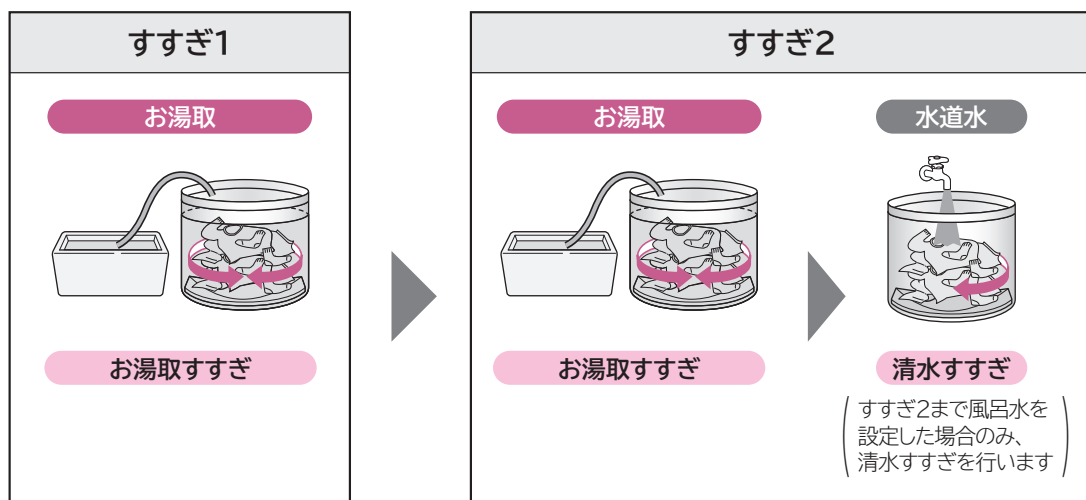
風呂水(お湯取)を使う(続き)

清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎの最後に自動で水道水すすぎを追加して仕上げます。

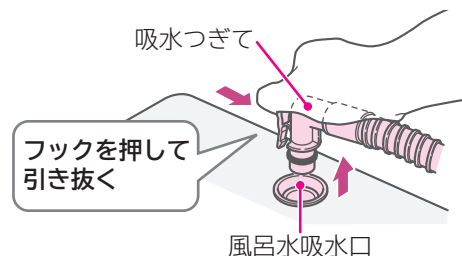
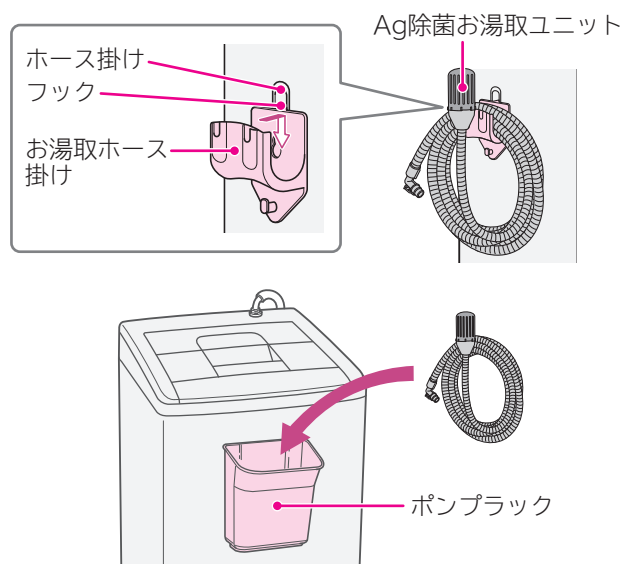
●工場出荷時は「設定なし」にしています。
　清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。〈P.62〉
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。(ためすすぎにはなりません)〈P.58〉
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。(すすぎを3回設定したときも行いません)
　例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、
　　　清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。〈P.28〉

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ2回設定のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ1回設定のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

【動作例】すすぎ2回設定で、「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合

お湯取ホースを片づける

長期間ご使用にならないときは、取り外してください。

1. 浴槽からAg除菌お湯取ユニットを取り出す

2. 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

3. Ag除菌お湯取ユニット部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける、またはポンプラックに収納する

●運転終了後は、Ag除菌お湯取ユニットを早めに浴槽から取り出してください。
長時間風呂水に浸したままにしておくと、Ag成分が溶け出し、Ag除菌お湯取ユニットの寿命が短くなります。
また、残り湯の少ない浴槽内に長時間放置しておくと、浴槽表面が変色する恐れがあります。
●吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらす恐れがあります。
●お湯取ホースやAg除菌お湯取ユニット内の残水をしっかり排水してください。
残水があると、床面をぬらす恐れがあります。
●お湯取ホースは、直射日光の当たらない場所に保管してください。
●ポンプラックは、お湯取ホース専用の収納部品です。
ほかの用途に使用しないでください。

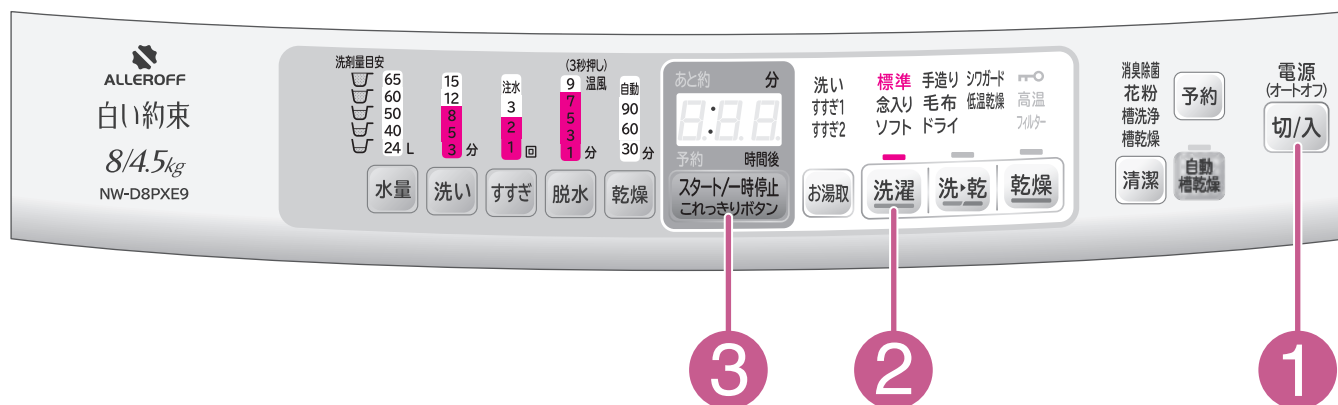
洗濯する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	洗濯容量 洗濯	水量 水量	風呂水吸水 お湯取	おすすめ洗剤
標準 普段の洗濯物に	8kg D8PXE9のとき 7kg D7PXE9のとき	変更できる	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
念入り 汚れが多いときや 厚手の洗濯物に	8kg D8PXE9のとき 7kg D7PXE9のとき			
ソフト ランジェリーなどの 傷みが気になる 洗濯物に	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき			液体 中性洗剤
手造り 自分でコースを造る	8kg D8PXE9のとき 7kg D7PXE9のとき			粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布〈P.38〉 毛布や掛け布団、 カーテン、ベッドパッド などに	4.7kg			液体合成洗剤
ドライ〈P.42〉 ドライマーク付きの 洗濯物に	1.5kg		設定できない	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、16、17〉

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

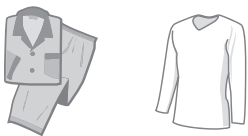
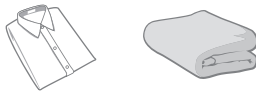
洗濯 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

■水量を変更するときは〈P.50、56、57〉
■「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更するときは〈P.50、56、57〉
■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

3

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

洗濯物の量を計測し、約8秒後に水量を表示します。

※「毛布」「ドライ」コースは計測しません。
※「標準」「念入り」などのコースでも、あらかじめ水が入っている場合は計測しません。

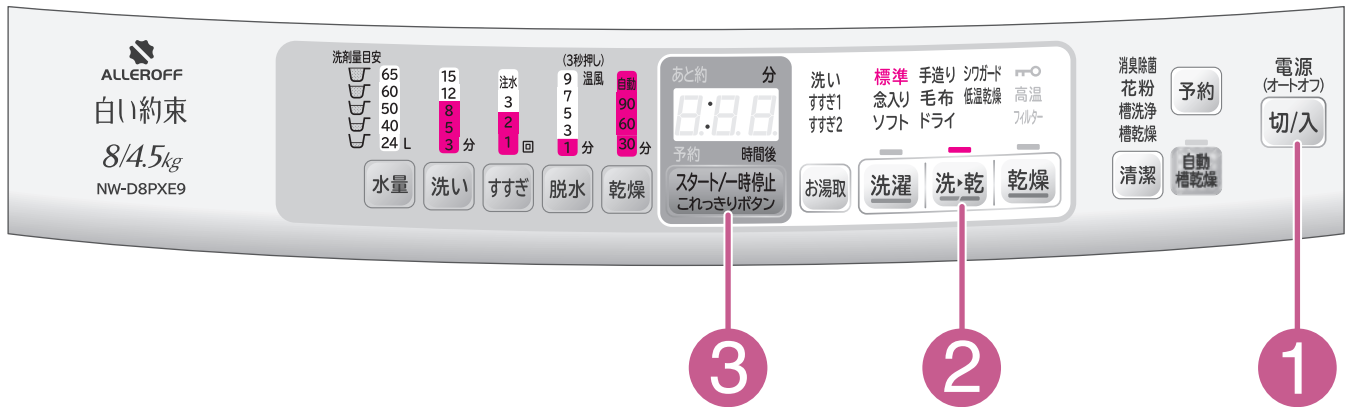
4

水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める〈P.20～23〉

洗濯～乾燥する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	洗濯・乾燥容量 洗▸乾	水量 水量	風呂水吸水 お湯取	おすすめ洗剤
標準 普段の洗濯物に	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき	変更できる	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
念入り 汚れが多いときや 厚手の洗濯物に	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき			
手造り 自分でコースを造る	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき			
毛布〈P.38〉 毛布や掛け布団などに	2.8kg			液体合成洗剤
シワガード シワになりやすい 洗濯物に	1kg			粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
低温乾燥 熱に弱い洗濯物に	3kg D8PXE9のとき 2.5kg D7PXE9のとき			

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、16、17〉

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

■水量を変更するときは〈P.50、56、57〉
■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更するときは〈P.50、56、57〉
■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

洗濯物の量を計測し、約8秒後に水量を表示します。

※「シワガード」「毛布」コースは計測しません。
※「標準」「念入り」などのコースでも、あらかじめ水が入っている場合は計測しません。

4

水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める〈P.20～23〉

乾燥する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	乾燥容量
標準 普段の洗濯物に	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき
念入り 厚手の洗濯物に	4.5kg D8PXE9のとき 4kg D7PXE9のとき
ドライ 〈P.42〉 ドライマークや平干し表示付きの洗濯物に	0.4kg
シワガード シワになりやすい洗濯物に	1kg
低温乾燥 熱に弱い洗濯物に	3kg D8PXE9のとき 2.5kg D7PXE9のとき

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター

ウールのセーターやスカートなど

運動用靴下

化繊混紡の靴下など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

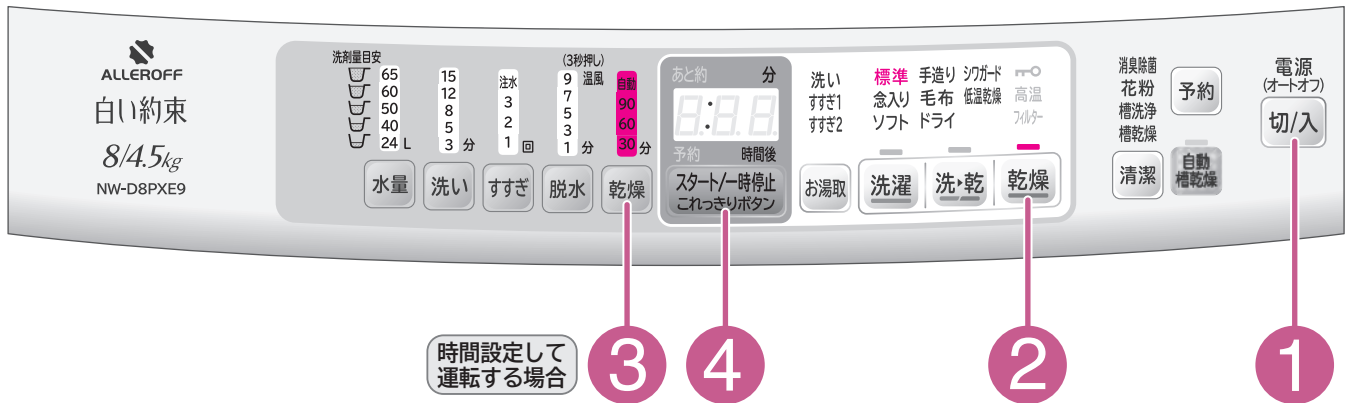
ブラウス

ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
　縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認してください。
●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。
●熱に弱い洗濯物は、「低温乾燥」コースで運転してください。
●天日乾燥を上手に併用してください。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)

使いかた

自動運転する場合

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**〈P.14、16、17〉
(水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません)

1. **切/入 を押し、電源を入れる**

2. **乾燥 を押し、コースを選ぶ**

   ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。
   洗濯物が乾くまで自動(1時間以上)運転します。

   表示 自動 90 60 30 分

3. **内ふた、ふたを閉める**

4. **スタート/一時停止 これっきりボタン を押す**

時間設定して運転する場合

準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**〈P.14、16、17〉
(水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません)

1. **切/入 を押し、電源を入れる**

2. **乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ**

3. **乾燥 を押し、30/60/90分から、希望の時間を選ぶ**

   「標準」コースでのみ時間を変更することができます。
   30/60/90分のいずれかの時間を設定して乾燥運転します。

4. 内ふた、ふたを閉めて、
   スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

■漂白剤などを使用したとき
洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。
●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めます。

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥する

お洗濯の準備

■「毛布」コースは、かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗い上げるコースです。
素材や容量によって、「洗濯」や「洗▶乾」運転ができないものがあります。
また、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要となる場合があります。〈P.39、93〉

- ●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。
- ●お洗濯キャップはMO-F92〈P.93〉をお使いください。
  それ以外のお洗濯キャップは使用できません。
  お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合について〈P.39〉
  お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて〈P.40〉
- ●「毛布」コースは洗剤量の計測はしません。

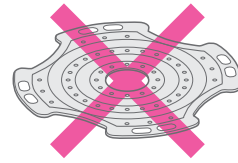
洗濯／洗濯～乾燥できるもの

	毛 布	掛け布団
「洗濯」運転できるもの	**素 材** アクリル、またはポリエステル ●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のものは洗わないでください。 **取扱絵表示** 手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 **サイズ** 幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**4.7kg以下** ●電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	**素 材** 詰め物素材がポリエステル100% ●詰め物素材が羊毛(ウール)のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。 **取扱絵表示** 詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 **サイズ** 掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団（ダブルサイズ） 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1.8kg以下** ●ほかの洗濯物は追加しないでください。
「洗▶乾」運転できるもの	**素 材** アクリル、またはポリエステル **取扱絵表示** 手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 **サイズ** 幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**2.8kg未満** ●電気毛布は「洗▶乾」運転できません。	掛け布団は 「洗▶乾」運転できません。

■そのほか洗濯できるもの

- ● 手洗イ(弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン

お洗濯キャップを使用するときの洗濯物の入れかた

毛布(2.8～4.7kg)または掛け布団(1.8kg以下)を「洗濯」運転 する場合は、お洗濯キャップが必要です。
「洗　乾」運転では、お洗濯キャップは使用できません。
乾燥の熱でお洗濯キャップが融けてしまいます。

	毛　布			掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ		運転できる容量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	4.7kg以下	2.8kg未満	ー 必要ありません	1.8kg以下	○ 必要です
		2.8kg～4.7kg	○ 必要です		
「洗　乾」運転	2.8kg未満	× 使用できません		「洗　乾」運転できません	

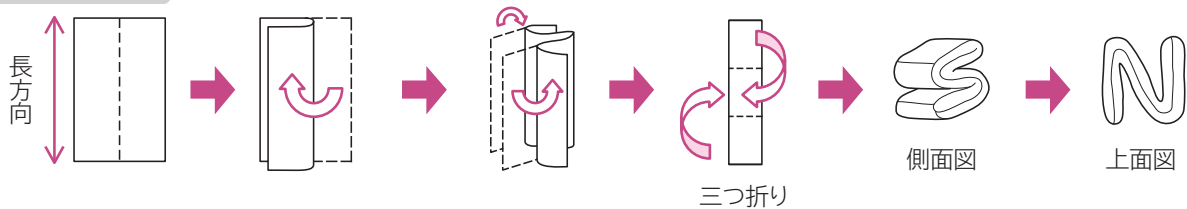
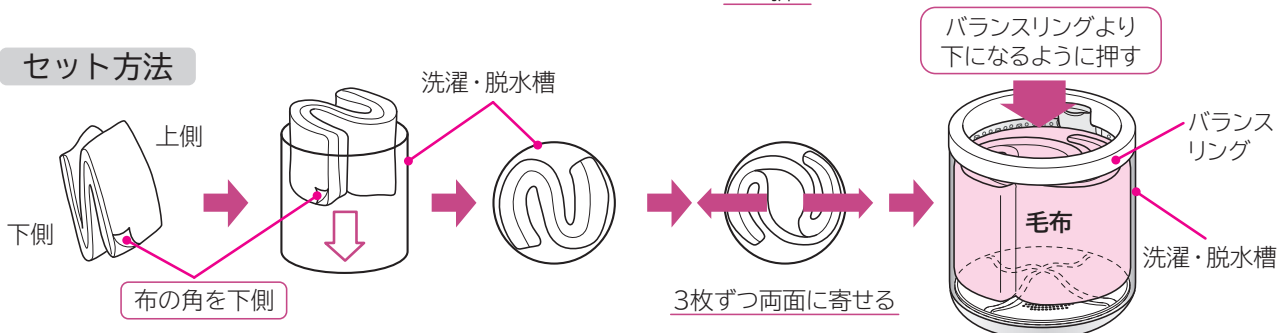
お洗濯キャップを使用するときの洗濯物の入れかた

1 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。

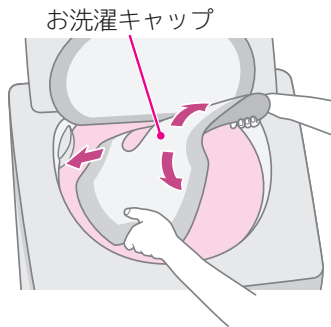
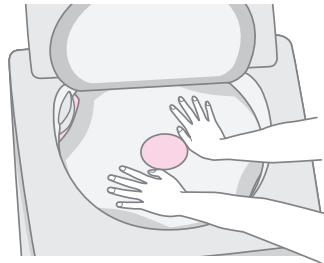
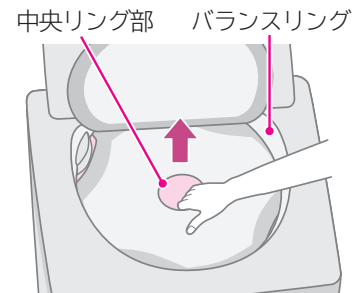
●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。

お洗濯キャップを使用しないときの洗濯物の入れかた

毛布(2.8kg未満)を「洗濯」運転 する場合、また「洗　乾」運転の場合は、お洗濯キャップは使用しません。

●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥する(続き)

お洗濯キャップを取り付けるときは

1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる

2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる

3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる

お洗濯が終ったら

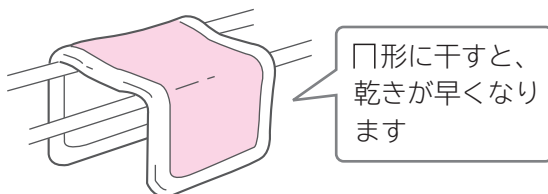
お洗濯キャップの取り外しかた

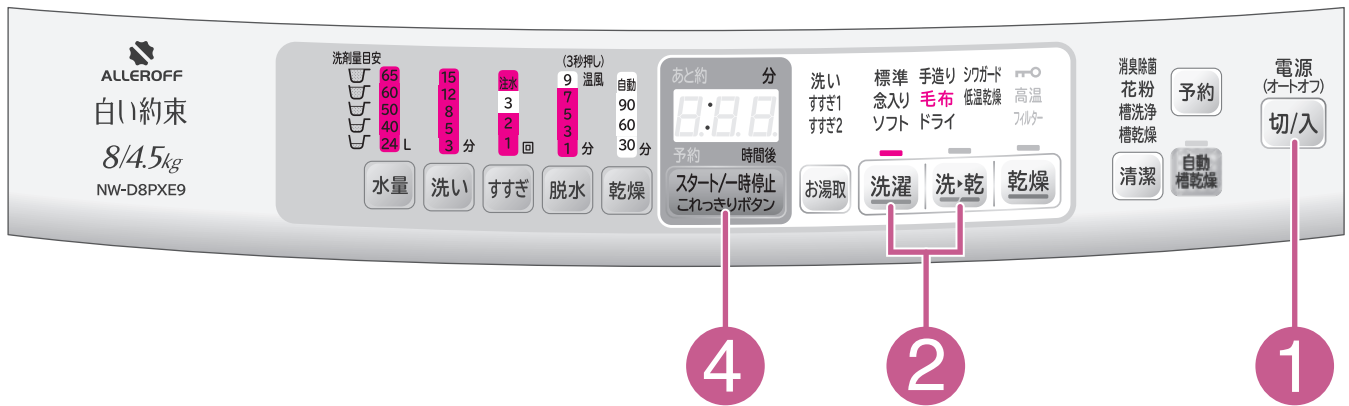
1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる

干しかた

●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
(掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります)

●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

使いかた

「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる
〈P.38、39〉

お洗濯キャップをセットする

1. 切/入 を押し、電源を入れる

2. 洗濯 を押し、「毛布」コースを選ぶ

■水量を変更するときは〈P.50〉

■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

3. 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
〈P.20～23〉

4. スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

運転が終了したら、お洗濯キャップを外す

「洗▸乾」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる
〈P.38、39〉

1. 切/入 を押し、電源を入れる

2. 洗▸乾 を押し、「毛布」コースを選ぶ

■水量を変更するときは〈P.50〉

■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

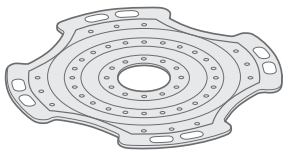
3. 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
〈P.20～23〉

4. スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

●「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥「ドライ」コースで再度乾燥させてください。
●「毛布」コースの運転動作については〈P.58、59〉

ドライコースで洗濯／乾燥する

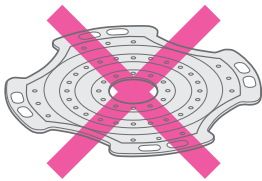
お洗濯の準備

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させずに洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ(弱い手洗いがよい)表示のデリケートな衣類やドライ(ドライクリーニングができる)表示の衣類を、やさしく洗い上げるコースです。
素材や容量によって、洗濯できないものがあります。
また、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。〈P.93〉

- お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。
- お洗濯キャップはMO-F92〈P.93〉をお使いください。それ以外のお洗濯キャップは使用できません。
  お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて〈P.44〉
- 「ドライ」コースでは、部分運転はできません。
- 「ドライ」コースは洗剤量の計測はしません。

洗濯／乾燥できるもの

「洗濯」運転できるもの	「乾燥」運転できるもの
素材 ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン ●スラックス、スカート ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●学生服、セーラー服	**素材** ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン ●スラックス、スカート ●ブラウス、シャツ
取扱絵表示 ●手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 ●(洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは表示の組み合わせ	**取扱絵表示** ●手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 ●(洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは表示の組み合わせ
●上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。〈P.14〉	●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。
(水洗いはできない)表示のもの、ドライセキユ系(溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。	**容量** **0.4kg未満**、1枚のみ 0.4kg未満
容量 **1.5kg以下**	

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

0.4～1.5kgの洗濯物を「洗濯」運転する場合は、お洗濯キャップが必要です。
「乾燥」運転では、お洗濯キャップは使用できません。
乾燥の熱でお洗濯キャップが融けてしまいます。

	運転できる容量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	0.4kg未満	ー 必要ありません
	0.4kg～1.5kg	○ 必要です
「乾燥」運転	0.4kg未満	× 使用できません

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ (ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ (弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使用しないでください。

洗濯前の前処理について

■「ドライ」コースでは洗濯物に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●衣類の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落してください。

しみの抜きかたワンポイント

●衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
●それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤をご使用ください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

●ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

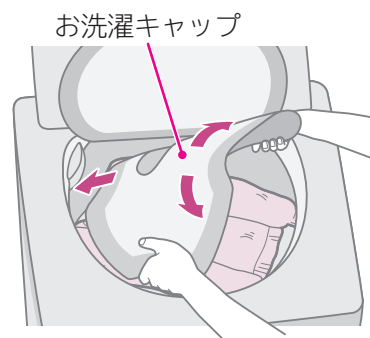
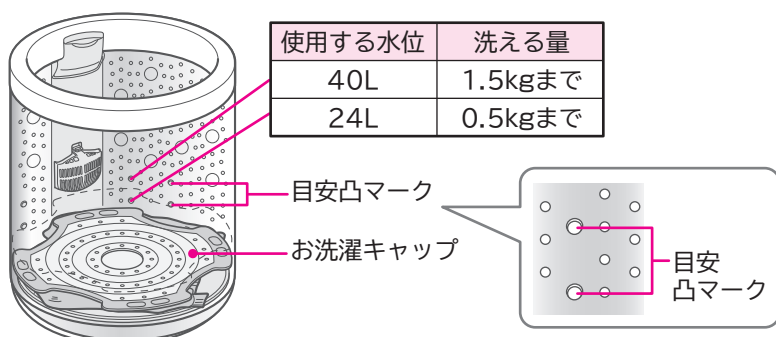
ドライコースで洗濯／乾燥する(続き)

お洗濯キャップを取り付けるときは

取り付けかた

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

取り付け位置の目安

使用する水位	洗える量
40L	1.5kgまで
24L	0.5kgまで

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

お洗濯が終ったら

お洗濯キャップの取り外しかた

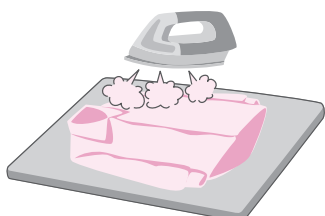
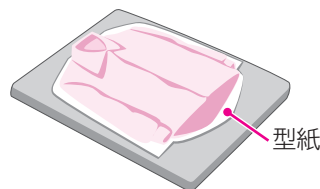
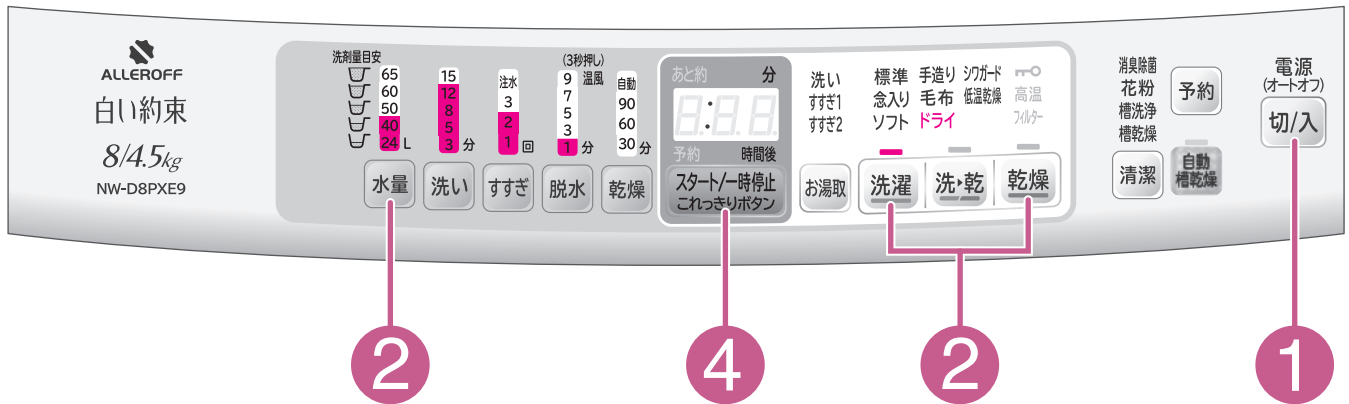
取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

干しかた

●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形崩れが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上について(縮み・形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。

使いかた

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、〈P.42、43〉
「洗濯」運転(0.4kg以上)の場合は、

お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

■水量を変更するときは 〈P.50〉
〈選べる水量は「40L」と「24L」です〉

3 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める 〈P.20～23〉

4 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

運転が終了したら、お洗濯キャップを外す

「乾燥」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる 〈P.42、43〉

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

3 内ふた、ふたを閉める

4 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

●お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。
●「ドライ」コースの運転動作については 〈P.58、59〉

清潔コースを使う〔消臭除菌・花粉〕

コースの使い分け

こんな洗濯物に	容量	運転時間
消臭除菌 においや雑菌が気になるとき	1kg	35分
花粉 花粉を取りたいときに	2kg	10分

消臭除菌コースで運転できるもの （運転できないものは〈P.14〉）

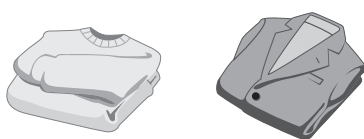
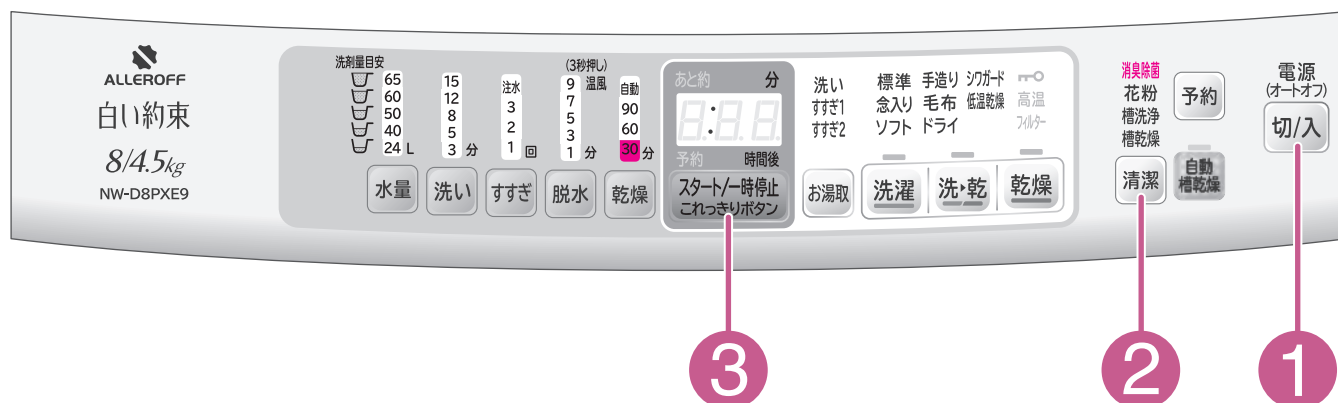
●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)

●スーツやスラックスなど

●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
●靴やスリッパ
・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。
接着剤が溶けてはがれてしまう恐れがあります。

●種類によっては運転できないものがあります。
商品の取り扱い表示に従ってください。

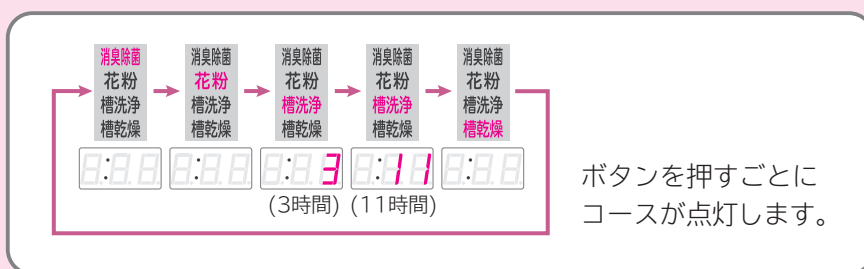
衣類の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
●除菌を確実にしたい衣類は、上の方に入れてください。
●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

使いかた

「消臭除菌」「花粉」コースの場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「消臭除菌」または「花粉」コースを選ぶ

ボタンを押すごとに
コースが点灯します。

3 内ふた、ふたを閉めて、

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

●「消臭除菌」「花粉」コースの運転動作については〈P.59〉

清潔コースを使う〔槽洗浄・槽乾燥〕

コースの使い分け

こんなときに	容量	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄 洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに	洗剤や洗濯物は入れない	3時間	設定できる
		11時間	
槽乾燥 洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに		30分	設定できない

槽洗浄について

洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

●石けん(天然油脂)は、合成洗剤よりも石けんかすや黒カビが発生しやすくなります。
定期的に槽洗浄を行ってください。

こんなときに

■槽洗浄(3時間)コース

●1～2か月に一度程度
●洗濯物への糸くず付着が気になるとき
●槽内のにおいが気になるとき
●石けん(天然油脂)をご使用になったときは、1か月に一度程度

●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)をご使用ください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
●洗浄頻度について、各種の漂白剤に記載がある場合は、それに従ってください。

■槽洗浄(11時間)コース

●黒カビや石けんかすが発生したとき
●槽内のにおいが強いとき
●よりしっかり掃除したいとき

消臭除菌
花粉
槽洗浄
槽乾燥

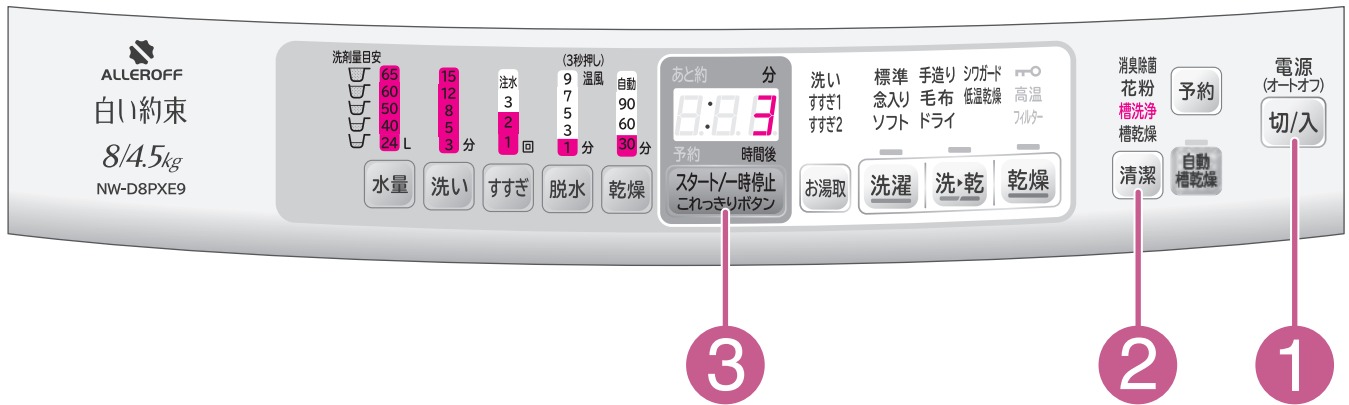
●洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り)をご使用ください。〈P.93〉
●洗浄頻度について、各種の洗濯槽クリーナーに記載がある場合は、それに従ってください。

洗濯槽クリーナーなどのご使用にあたって

●容器に使用量の記載があるものは、表示に従ってください。
記載がないものは、約500mLを使用してください。
●洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

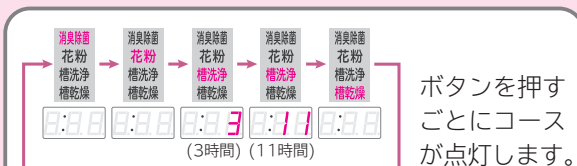
槽乾燥について

30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

使いかた

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1. 切/入 を押し、電源を入れる

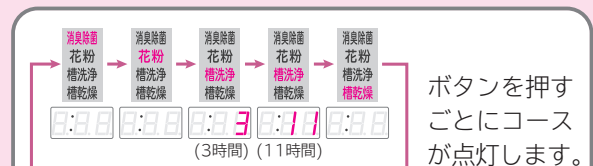
2. 清潔 を押し、「槽洗浄(3時間)」または「槽洗浄(11時間)」コースを選ぶ

日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる。

■風呂水を使用するときは 〈P.26～30〉

3. 内ふた、ふたを閉めて、スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

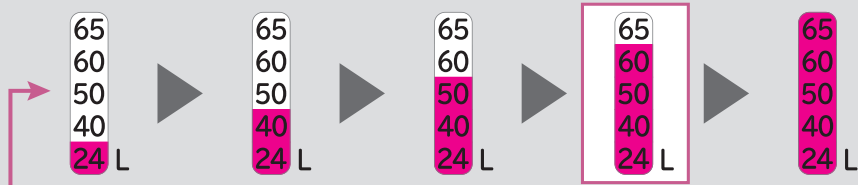
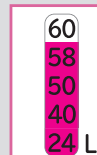
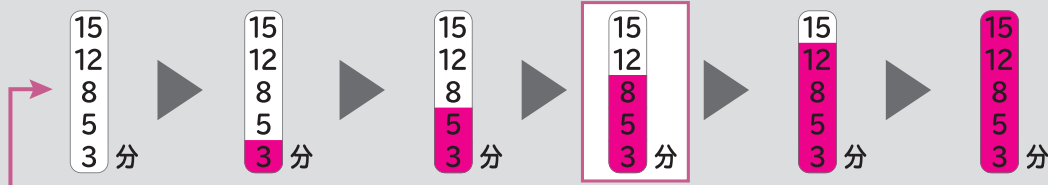
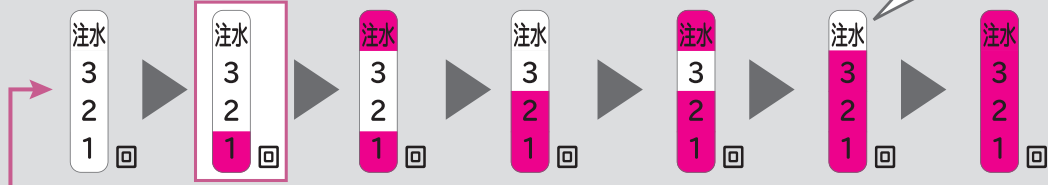
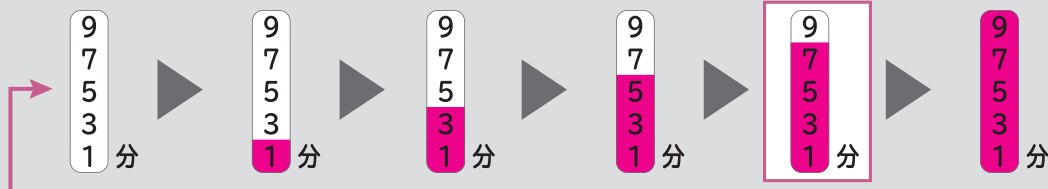
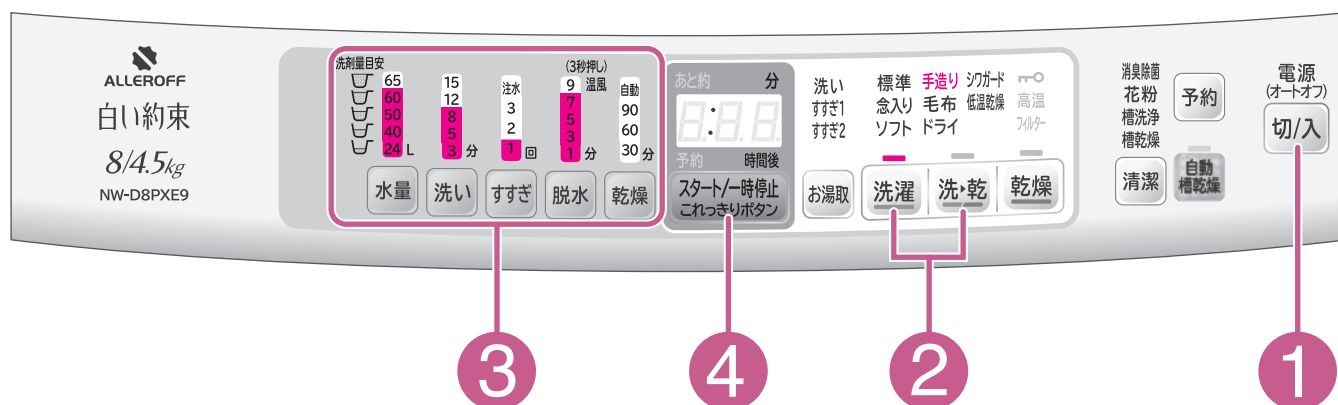
「槽乾燥」コースの場合

1. 切/入 を押し、電源を入れる

2. 清潔 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

3. 内ふた、ふたを閉めて、スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

●「槽洗浄」「 槽乾燥」コースの運転動作については 〈P.58､59〉

自分でコースを造る

■「手造り」コースは、水量、洗い、すすぎ、脱水、乾燥などをお好みの内容に設定し、登録することができます。よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくと便利です。

運転内容の変えかた

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、16、17〉

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、「手造り」コースを選ぶ

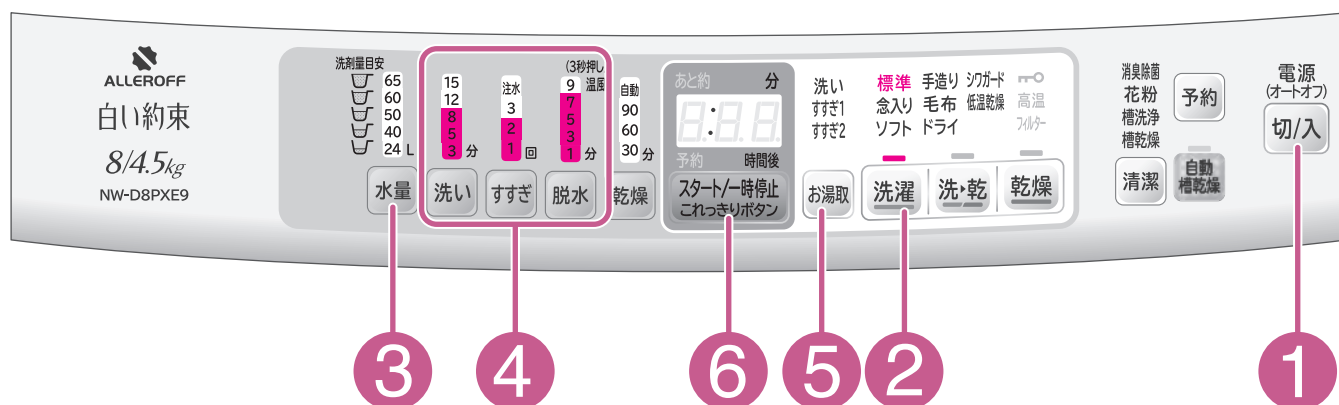
3 水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥 変更したいいずれかのボタンを押し、運転内容を設定する

■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

4 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

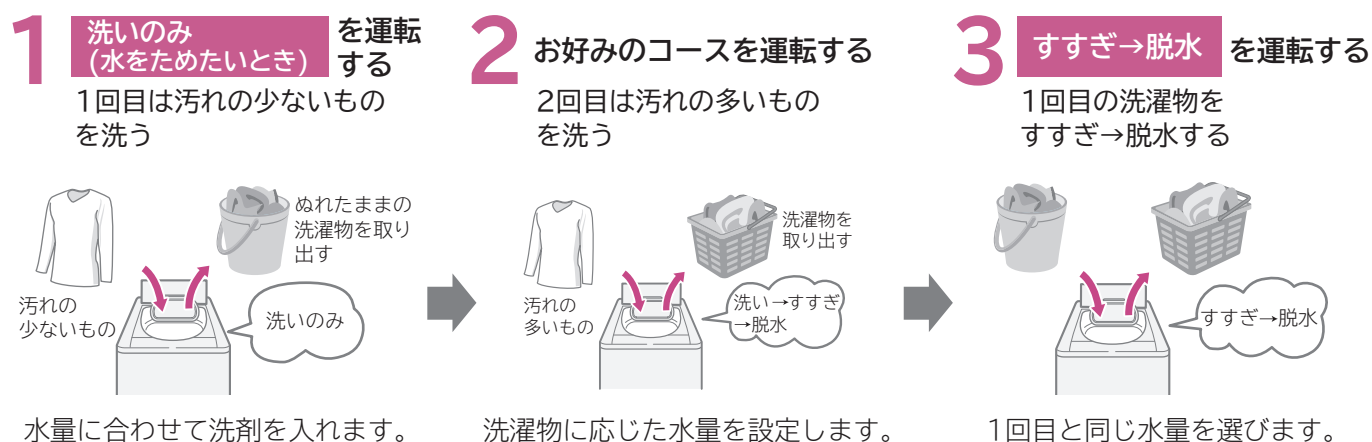
5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める〈P.20～23〉

標準コースで部分運転をする

使いかた

■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 切/入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	水量 水量を選ぶ ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。	洗い
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ(風呂水をためたいとき)**				洗い
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**				洗い
のり付けするとき〈P.25〉 **洗い→脱水**				洗い
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみの場合は、脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら一時停止ボタンを押してください。
洗濯・脱水槽に水をためたいとき **水道水をためたいとき**				洗い、すすぎ、脱水ボタン にしてください。 洗い ※洗剤はあらかじめ

洗濯液を2度使うとき

●「脱水」のみを設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。
(排水時間が含まれるためです)

各ボタンで内容を設定する	5	6	終了
→ すすぎ → 脱水	お湯取 風呂水を使う行程を設定する （風呂水を使わないときは 6 へ進む）	スタート/一時停止 これっきりボタン スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→			洗濯液は残ったまま停止します。
→ すすぎ →			すすぎ液は残ったまま停止します。
→ 脱水			すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ →			すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ → 脱水			すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水	設定できない		排水して、脱水します。
を押して、すべて設定なし（表示を消灯） → すすぎ → 脱水 溶かしてください。			洗濯液は残ったまま停止します。

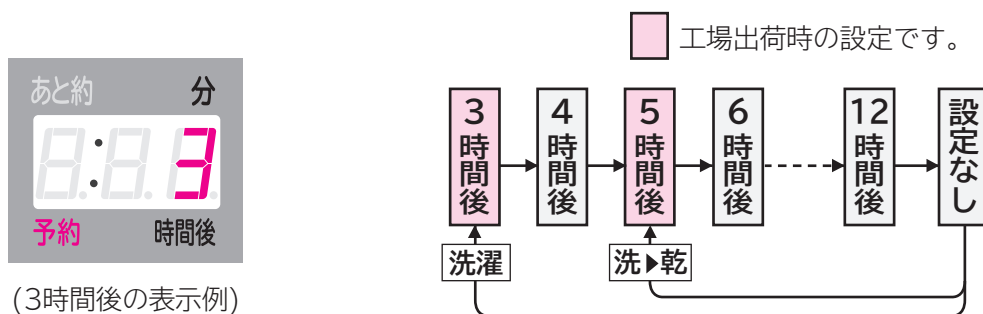
予約運転をする

■運転終了予定時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝に干したいときなどに便利です。

予約時間の設定について

■予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から3時間後に洗濯運転を終了させたい場合は、予約時間は「3時間」になります。

■ 予約 を押すごとに設定が変わります。

(3時間後の表示例)

3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、洗▶乾の「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コース
5～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コース以外〕

●洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよび「乾燥」「清潔」運転では予約できません。

こんなときには

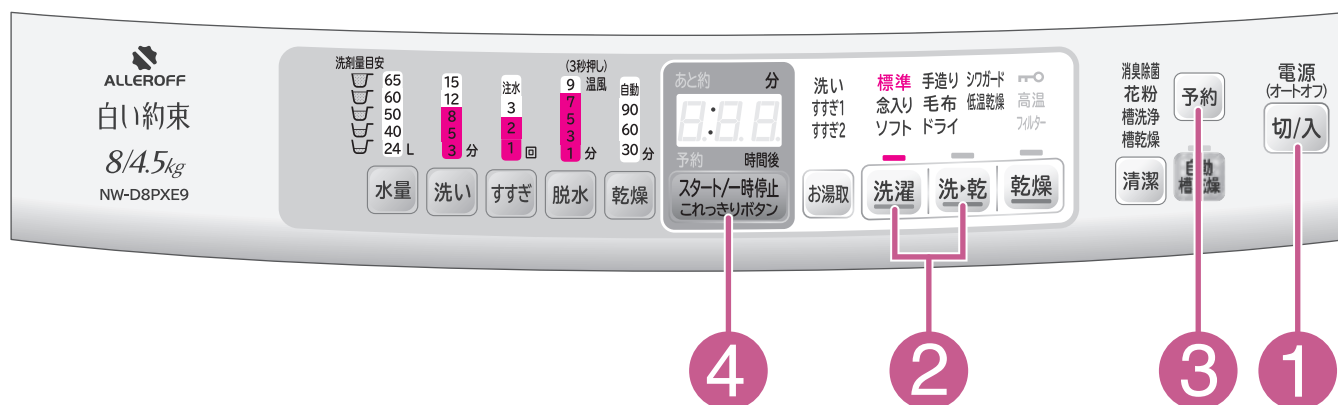
●**予約内容の確認：** 予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

●**予約の取り消し：** 切/入 **を押し、電源を切る。**

●**予約の変更　　：** 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

●**衣類の追加　　：電源を切らずに、衣類を投入してください。**

●**予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。**
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により運転終了時間が変わることがあります。
●洗濯物のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを長時間浴槽内に浸したままにしておくと、Ag除菌お湯取ユニットのビーズ溶出量が増えて、寿命が短くなります。
使用後はすぐに浴槽から出してください。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に浸したまま長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。
Ag除菌お湯取ユニットをご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる〈P.14、16、17〉

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、
コースを選ぶ

■風呂水を使用するときは〈P.26～30〉

3 予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

4 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

洗濯物の量を測定し、約8秒後に水量を表示します。
※「標準」「念入り」などのコースは、あらかじめ水が入っている場合、
計測しません。

5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める〈P.20～23〉

運転内容を表示したあと、約8秒後に「予約」表示のみ点灯します。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

（ピンク）：標準設定内容　（白）：各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量 D8PXE9	水量 D7PXE9	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標準	24～60L (24～50L)※2	24～58L (24～50L)※2	8分	回転シャワーすすぎ2回 ※1	ためすすぎ
	24～65L	24～60L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
念入り	24～65L (24～60L)※3	24～60L (24～50L)※3	12分	回転シャワーすすぎ4回 ※1	ためすすぎ
	24～65L	24～60L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
ソフト	24～65L	24～60L	8分	回転シャワーすすぎ2回 ※1	ためすすぎ
	24～65L	24～60L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
手造り	60L	58L	8分	ためすすぎ	－
	24～65L	24～60L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
毛布	65L	60L	25分 (表示は15分)	注水すすぎ	注水すすぎ
	24～65L	24～60L			
ドライ	40L	40L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24L、40L	24L、40L			
シワガード	40L	40L	12分	回転シャワーすすぎ2回 ※1	ためすすぎ
	24～65L	24～60L			
低温乾燥	24～60L	24～58L	8分	回転シャワーすすぎ2回 ※1	ためすすぎ
	24～65L	24～60L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は１分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示するので、増減する場合があります。
  乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらなかったり、一気に時間が2～9分減ることがありますが、乾き具合を検知しているためで、異常ではありません。
- 前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
- 室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 洗濯物の量や衣類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」「低温乾燥」コースは、洗濯物の量と質を計測して最適な洗濯内容を決定します。
- NW-D7PXE9の所要時間は約1分短くなります。

■コースの切り替えについて

- 運転スタート後に洗い時間・水量を変更するときは、一時停止を押してから変更してください。
- すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止を押してから水量ボタンを押してください。
- 内容を変更できないコースもあります。
- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
  (洗濯の「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1、3、5、7、9分	1分(自動) 7分(時間設定)	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	44分 (24~76分)	1時間半~ 6時間半	30分~ 6時間
7分 1、3、5、7、9分	1分	自動	自動	55分 (24~76分)	2時間~ 7時間	1時間~ 6時間半
3、5、7分 1、3、5、7、9分	—	—	—	44分 (24~76分)	—	—
7分 1、3、5、7、9分	1分(自動) 7分(時間設定)	30分 30、60、90分、自動	—	37分	1時間半~ 6時間半	—
7分 1、3、5、7、9分	7分	自動	—	63分	4時間	—
1分	—	—	100分 (表示は90分)	29分	—	100分 (表示は90分)
—	7分	25分 (表示は30分)	25分 (表示は30分)	—	1時間半	25分 (表示は30分)
—	1分	自動	自動	—	1時間半~ 6時間半	1時間~ 6時間

※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。
※2 洗▶乾の「標準」コースの場合
※3 洗▶乾の「念入り」コースの場合

残時間表示について

表示例：1時間30分の場合

表示例：30分の場合

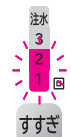
表示例：10時間以上の場合

洗濯物の量を計測するときも左記と同じ表示になります。

■表示について(は点滅を表します)

表示例：ほぐし動作中の場合

表示例：洗い(8分)運転中の場合

表示例：すすぎ1運転中の場合

表示例：乾燥動作(乾き具合を調節中)の場合

表示例：脱水(7分)運転中の場合

表示例：乾燥(自動)運転中の場合

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

洗濯・脱水槽の動作

洗い

洗剤溶かし

洗剤を投入

かくはん翼の裏に落ちる

▼

洗濯・脱水槽を回転させながら水を少量給水

▼

裏羽根でかくはん

衣類に洗剤を浸透させる

3ステップ洗い

かくはん翼の裏羽根のポンプ作用により、洗濯水を循環させ、上部からのシャワー給水や糸くず捕集を行う

低い水位でかくはん

▼

給水しながらかくはん

▼

設定水位でかくはん

毛布

給水後、
槽回転⇔休止
(約25分間)

槽洗浄

給水

▼

かくはん
(約15分)

▼

休止
(3時間:約105分
11時間:約590分)

すすぎ・脱水は「標準」コースと同じ

ドライ

かくはん翼を回転せずに洗濯・脱水槽を回す槽回転

給水後、
槽反転(約2分)→休止(約2分)を2回繰り返す

シワガード

設定水位でかくはん

すすぎ

回転シャワーすすぎ(自動設定のみ)

排水→脱水

▼

給水しながら槽回転

▼

排水→脱水

▼

給水しながら槽回転

ためすすぎ

排水→脱水

▼

給水後、かくはん

注水すすぎ(最終以外)

排水→脱水

▼

給水しながらかくはん

▼

排水・給水しながら水を入れ替えすすぎます

注水すすぎ(最終)

排水→脱水

▼

給水後、かくはん(2分)
(ソフト仕上剤投入)

▼

給水しながらかくはん

▼

排水・給水しながら水を入れ替えすすぎます

毛布(注水すすぎ)

排水→脱水

▼

給水しながら槽回転

▼

注水しながら槽回転

ドライ(ためすすぎ)

排水→脱水

▼

給水後、槽反転

▼

つけおき(休止)

清水すすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水・排水します

・「清水すすぎ」については〈P.30〉

脱 水

排水して脱水します
▼
洗濯物をほぐしてから終了します

- 少量の洗濯物(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 洗濯物の量が多い(D8PXE9：6kg以上、D7PXE9：5kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

乾 燥

洗▶乾

温風
高速回転
▼
かくはん
▼
低速回転
▼
連続かくはん
▼
送風
低速回転
▼
かくはん

乾燥

温風
低速回転
▼
かくはん
▼
低速回転
▼
連続かくはん
▼
送風
低速回転
▼
かくはん

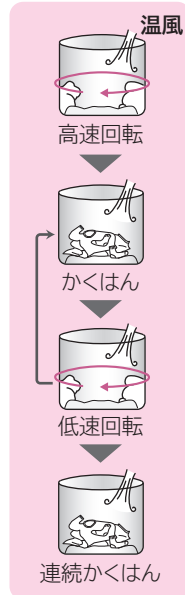
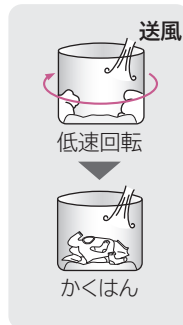
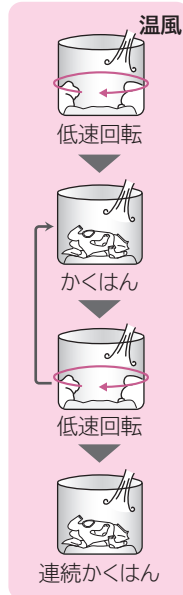
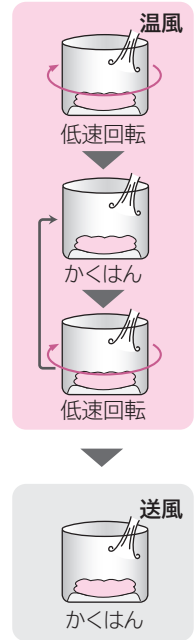
毛布

温風
低速回転
▼
かくはん
▼
低速回転
▼
送風
かくはん

シワガード

温風
低速回転
▼
かくはん
▼
低速回転
▼
送風
かくはん

ドライ

温風
低速回転
▼
送風
低速回転

低温乾燥

洗▶乾・乾燥と同じ
※ただし、ヒーター弱となります。

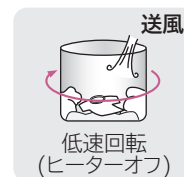
消臭除菌

温風
低速回転
▼
送風
低速回転
(ヒーターオフ)

花粉

送風
かくはん
(ヒーターオフ)

槽乾燥

温風
高速回転

いろいろな使いかた

温度センサー制御を設定・解除したいとき

■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 洗▸乾 **を3秒以上押す**

設定時	解除時
「設定あり」のときは、このドットが点灯します。(スタート後消灯)	解除したときは、ドットが消灯します。
「ピッ」音でお知らせします。	「ピー」音でお知らせします。

●洗濯と洗▸乾の「標準」「念入り」、洗▸乾の「低温乾燥」コースで動作します。
（「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません）
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●設定内容は記憶されます。

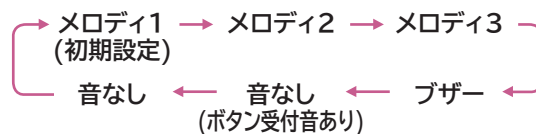
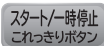
運転スタート音・終了音について

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。
■4種類の中からお好みで設定することができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 **を押し、電源を入れる**

2 すすぎ **を3秒以上押す** ➡ 3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

メロディ1（初期設定）→ メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし（ボタン受付音あり）→ 音なし → メロディ1

3 切/入 **を押し、電源を切る**

（お好みに設定したあと、電源を切ることで完了となります）

●設定内容は記憶されます。

終了予告音について

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
（「洗▶乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります）
■音あり／音なしのどちらかを設定できます。

工場出荷時は「設定あり（音あり）」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. スタート/一時停止 これっきりボタン を3秒以上押す → 次のように切り替わります。
   音あり（工場出荷時） → 音なし　※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。
3. 切/入 を押し、電源を切る
   （電源を切ることで完了となります）

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は記憶されます。
●音あり設定に戻すときは1～3を繰り返してください。

お湯取設定の記憶を解除したいとき

■お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す

次のように切り替わります。

表示	設定	音
-:88	設定を記憶しない※	「ピー」音でお知らせします。
P:88	設定を記憶する	「ピッ」音でお知らせします。

※次回電源を入れたとき、お湯取設定しない設定になっています。

5. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

いろいろな使いかた(続き)

清水すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行い、きれいにすすぎます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる

2. お湯取 を3秒以上押す

表示	設定	音
0:8.8.	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音で お知らせします。
1:8.8.	設定あり	「ピッ」音で お知らせします。

3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは行いません)

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる

2. 洗濯 を3秒以上押す

設定時	解除時
8:8.h	8:8.-
「ピッ」音でお知らせします。	「ピー」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

温風脱水を設定・解除したいとき

■脱水時に温風を吹きかけることで、洗濯物を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。
(「毛布」「ドライ」コース、「洗▶乾」「乾燥」「清潔」では行いません)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 脱水 を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

●温風脱水中に一時停止すると、高温表示が点灯することがあります。
高温表示点灯中はふたを開けられません。
(高温表示が点灯している間は、洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っています)

乾き具合を調整したいとき

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
ご使用状況に合わせて、調整してください。

工場出荷時は「標準」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 乾燥 を3秒以上押す

4 切/入 を押し、電源を切る

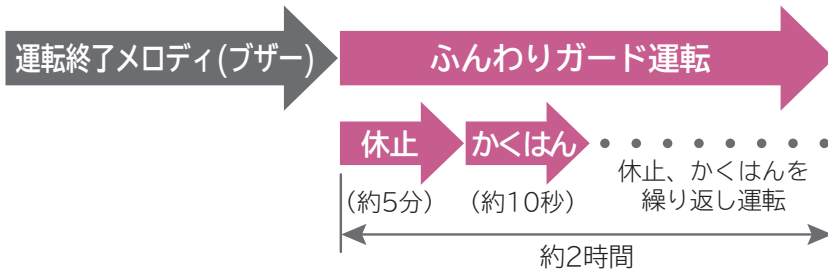
表示	設定	お知らせ
H:88	「強め」：乾きムラが多いとき (シワが多くなります)	「ピッ」音でお知らせします。
-:88	「標準」：工場出荷時	「ピー」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

いろいろな使いかた(続き)

ふんわりガードを設定・解除したいとき

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
(「毛布」「ドライ」「シワガード」「消臭除菌」「花粉」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは行いません)

ふんわりガード運転　10秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
ふたを開けた時点で終了します。

ふんわりガード運転中は、残時間表示が「0：00」で点滅表示します。

ふたを開けると消灯します。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す

設定時	解除時
1:11	0:00
「ピッ」音で お知らせします。	「ピー」音で お知らせします。

●設定内容は記憶されます。

いたずら防止モードを設定・解除したいとき

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. ふたを閉め、 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い を3秒以上押す

設定時	解除時
点灯 高温 フィルター	消灯 高温 フィルター
「ピッ」音でお知らせします。	「ピー」音でお知らせします。

4. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

回転シャワーすすぎの時間を長くしたいとき

■回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。(約45秒)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 予約 を3秒以上押す

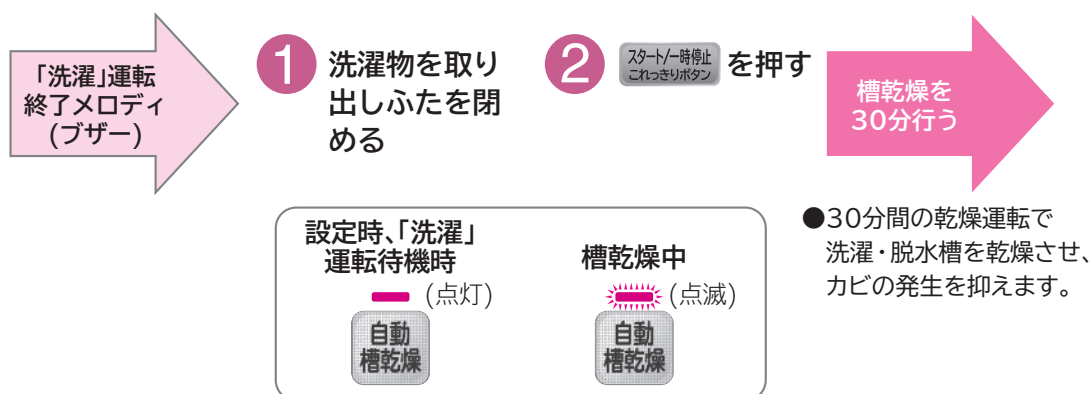
設定時	解除時
8:8.8	8:8.8
「ピッ」音でお知らせします。	「ピー」音でお知らせします。

3 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

自動槽乾燥を使う

■「洗濯」運転終了後、洗濯物を取り出して スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと、槽乾燥運転を行います。
手間をかけずに、洗濯・脱水槽を清潔に保てます。(洗濯物は入れないでください。)

●30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、カビの発生を抑えます。

●「洗濯」運転の「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」「毛布」「ドライ」コースで、脱水の設定があるときのみ設定できます。
●終了メロディ(ブザー)が鳴ってから1時間以内に洗濯物を取り出して スタート/一時停止 これっきりボタン を押してください。
1時間経過するとオートオフします。
●工場出荷時は「設定なし」にしています。
設定を変更するときは 自動槽乾燥 を押してください。
●「設定あり」で脱水の設定を「なし」にする、または「洗▸乾」「乾燥」運転を行うと、設定が解除されます。
(表示が消灯します。)
●動作内容は清潔コースの「槽乾燥」と同じです。
●洗いやすすぎのみの設定(脱水なし)にすると、自動槽乾燥は設定できません。
●設定内容は記憶されます。
●自動槽乾燥するときは、洗濯物が洗濯・脱水槽内に残っていないか確認してください。

お手入れ

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

- ●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷むことや破損することがあります。
- ●本体各部に直接水をかけないでください。
- ●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- ●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。金属たわしなどは使わないでください。
- ●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
  - ・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
  - ・洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。
- ●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

内ふた

内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れしてください。

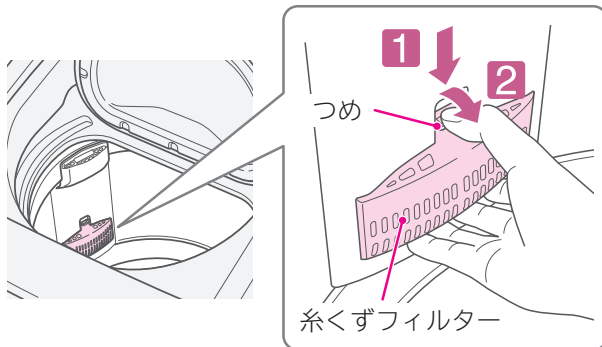
- ●内ふたまわりに付着した糸くずなどは取り除いてください。
- ●内ふたの金属部分に洗剤が付着したり汚れたら、湿った布でふき取ってください。さびが発生することがあります。
- ●洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残る場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

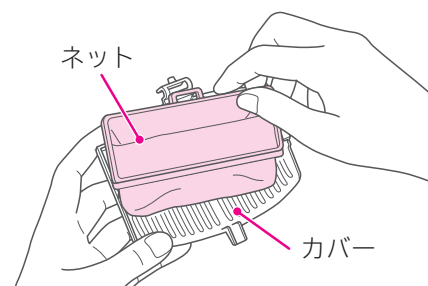
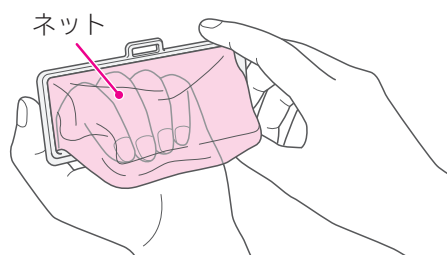
糸くずフィルター

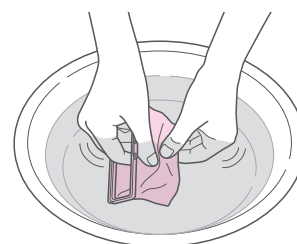
毎回お手入れしてください。

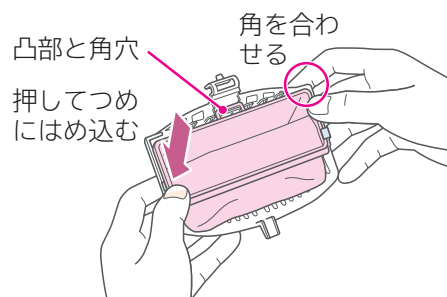
1 **フィルターを取り出す**

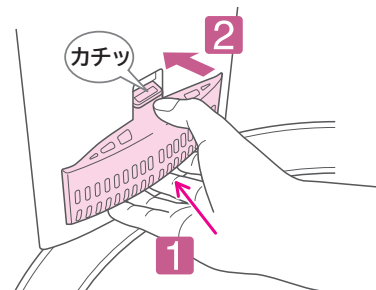
1 つめを押したまま

2 手前に倒す

糸くずフィルター（続き）

2 カバーからネットを外す

3 ネットを裏返しにする

4 糸くずを取り除き、洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。

5 ネットを元に戻す

●裏返したネットを元に戻します。
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。

6 フィルターを元どおり取り付ける

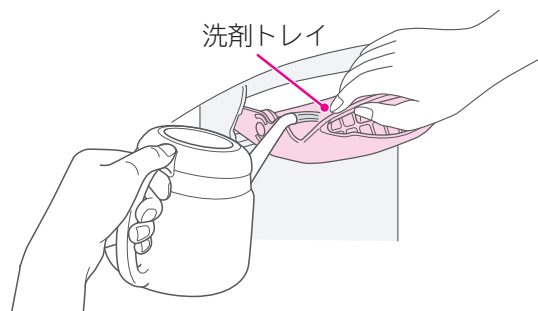
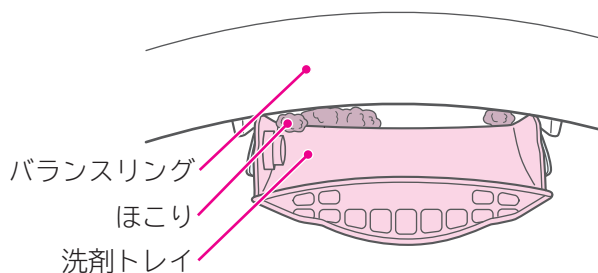
1 カバー下部のつめを入れて
2 カチッと音がするまで押し込む

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。

お願い ●糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。〈P.93〉

お手入れ(続き)

洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)

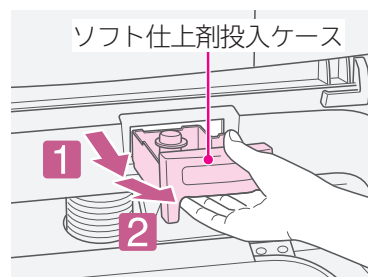
洗剤やほこりが付着していたり、汚れていたら洗い流してください。

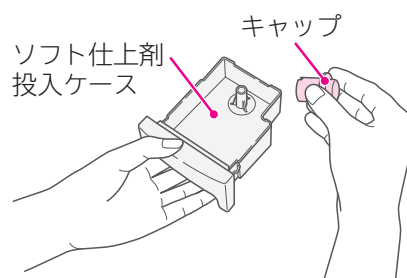
●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどい場合は、約40℃のお湯で洗い流してください。

●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。(特にタオルなどを乾燥した場合)
ほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。

●お手入れ後は、洗剤トレイの水気をふき取ってください。

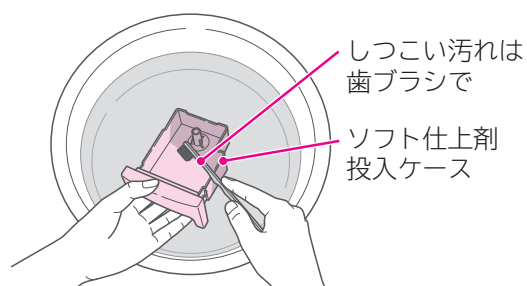
ソフト仕上剤投入ケース

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れていたら洗い流してください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し
2 斜め上方向に引き抜く

ソフト仕上剤投入ケース（続き）

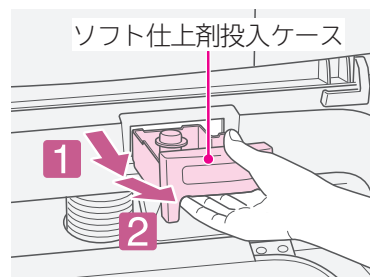
2 キャップを外し、水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。

●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。
●ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをするときは、給水ボックスのお手入れを同時に行うことをおすすめします。

給水ボックス(ソフト仕上剤投入ケース挿入口)

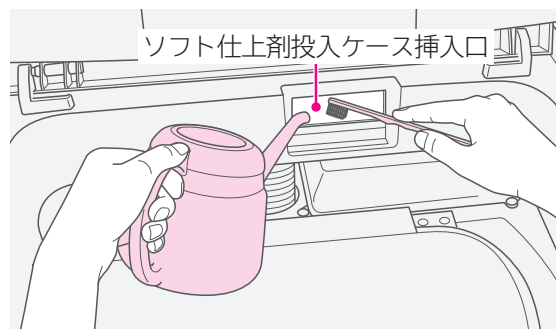
ソフト仕上剤が付着していたり、汚れていたら洗い流してください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し
2 斜め上方向に引き抜く

2 ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

3 ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

4 電源を入れ、「脱水」のみ１分を運転する

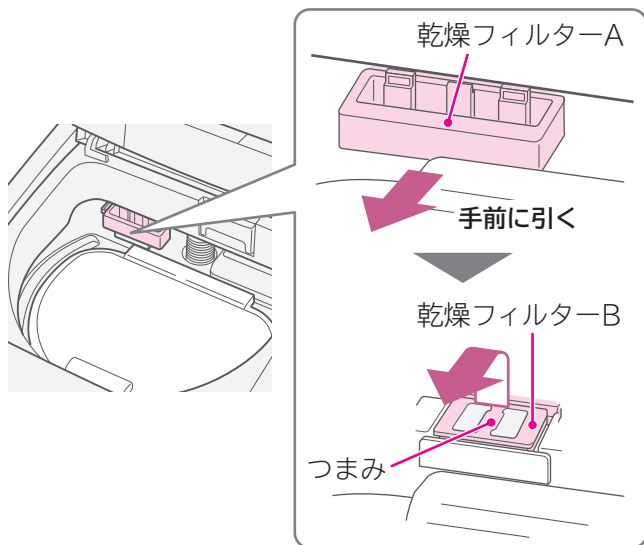
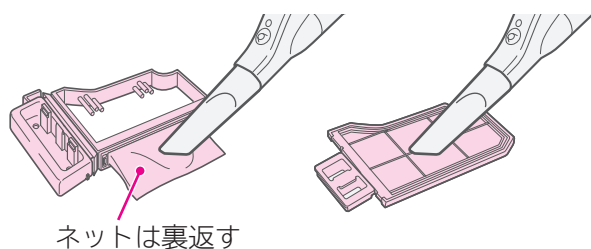
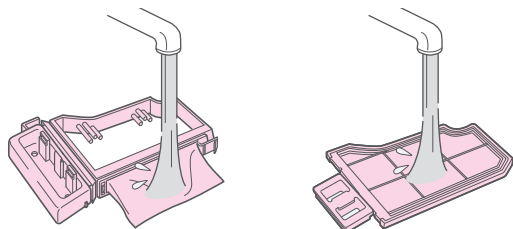
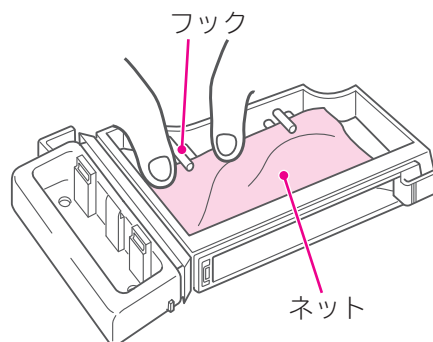
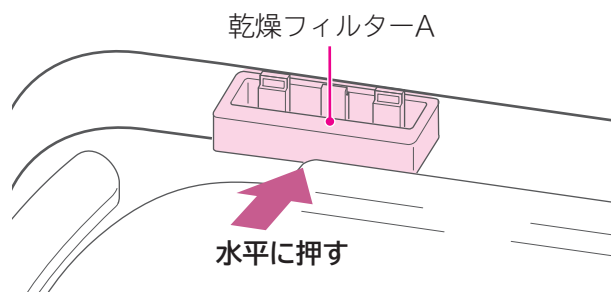
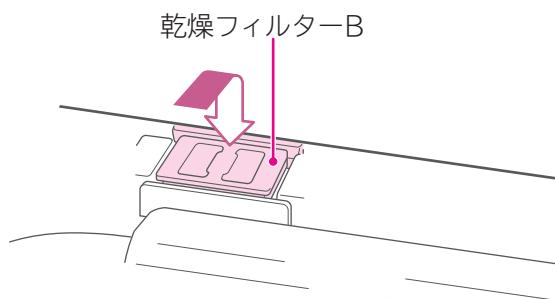
(お手入れした水を排水するためです)

●水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。
●水が垂れた場合はよくふき取り、乾かしてからご使用ください。

お手入れ(続き)

乾燥フィルター

風呂水を使用した場合でも、蒸気で乾燥フィルターが湿ることがあり、カビの発生原因になる恐れがありますので、毎回お手入れしてください。

●乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 ネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなどを吸い取る

汚れがひどい場合は洗い流す

3 乾燥フィルターAのネットを元に戻し、ネットの端をフックに差し込む

4 乾燥フィルターA、Bを元どおり取り付ける

●きちんと取り付けていない場合、「CF」が表示されます。〈P.75〉
●乾燥フィルターA、Bをセットしないと洗濯も乾燥も運転しません。

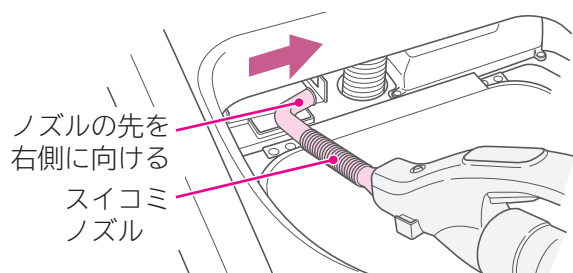
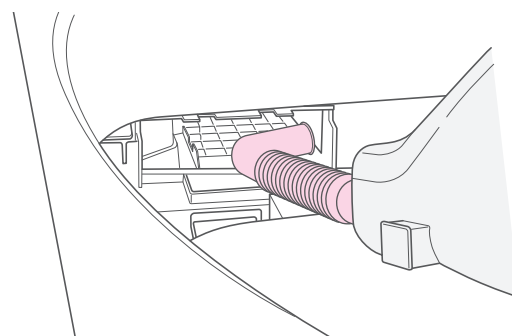
お願い
●乾燥フィルターA、Bは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。〈P.93〉
●消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルターAを交換してください。

乾燥フィルター差し込み口

「フィルター」が表示される場合に、お手入れしてください。

●奥に糸くずが付着している可能性がありますので、付属のスイコミノズルをご使用ください。

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける

3 乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る

●スイコミノズルが掃除機の吸口に合わない(緩い)場合には、お使いの掃除機に合わせて下記のようにしてください。
日立製の場合　　：掃除機にアタッチメント(掃除機付属品)を取り付けてください。
日立製以外の場合：スイコミノズルの根元にテープなどを巻いて取り付けてください。
●乾燥運転後にお手入れしてください。
糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
●手や指を入れないでください。
取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

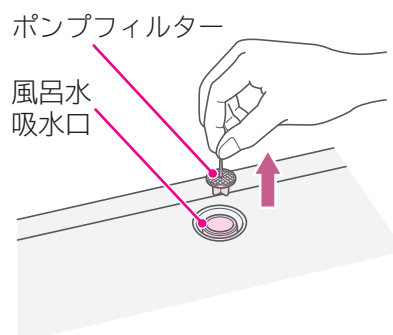
風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 お湯取ホースを外す 〈P.31〉

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

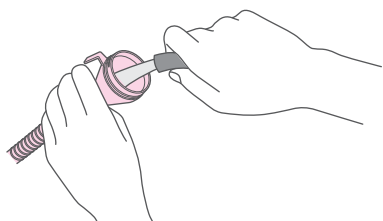
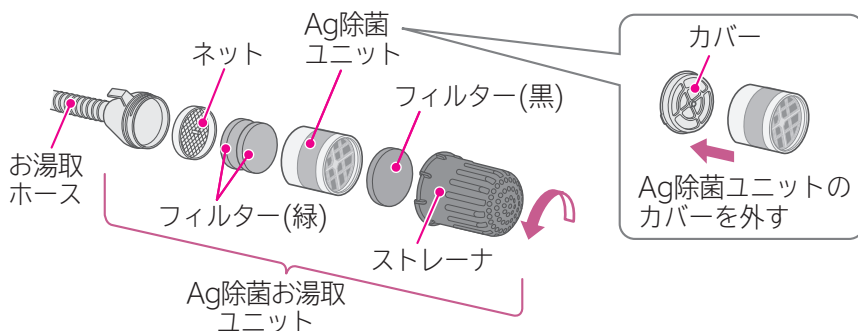
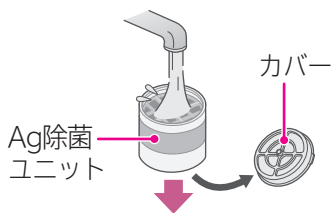
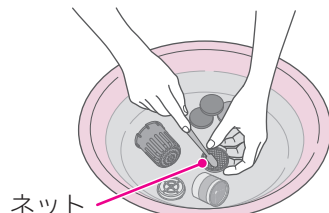
●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける

お手入れ(続き)

Ag除菌お湯取ユニット

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

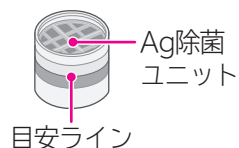
1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネット、Ag除菌ユニットを取り出し、洗浄する

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、Ag除菌お湯取ユニットが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプ故障の原因になります。

●強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

●Ag除菌ユニットからカバーを取り外して、直接水を流しかけてすすいでください。

●各部品を水洗いする。
ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●Ag除菌ユニットは分解しないでください。
(充填されているAgビーズが飛散する恐れがあります)
●Ag除菌ユニットから、まれに微小なビーズが落ちる場合がありますので、その場合は、そのまま廃棄してください。
●Ag除菌ユニット内に充填されているAgビーズは、使用することにより変色します。
これは、Agビーズ表面の銀成分が溶け出しているためですので、問題ありません。
●洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、クレンザー、薬品類を使用すると、変質の原因となりますので、使用しないでください。
●Ag除菌お湯取ユニットを落としたり、衝撃を加えないでください。
破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

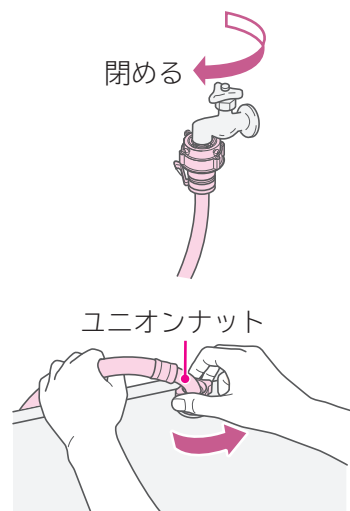
お願い

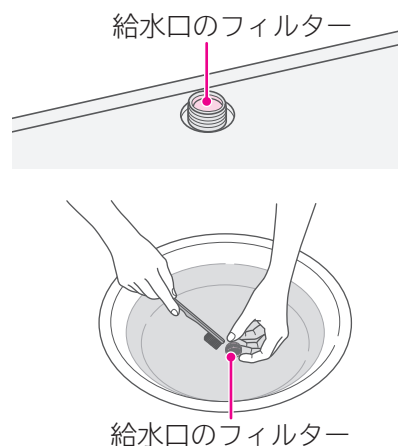
●Ag除菌ユニットは消耗品です。Agビーズの量が減ったときは、販売店でお買い求めください。〈P.93〉
(お取り替えの目安：Agビーズの量が、Ag除菌ユニットの目安ライン以下になったとき)

給水口

給水時間が長くなったり、「C1」が表示された場合、お手入れしてください。

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

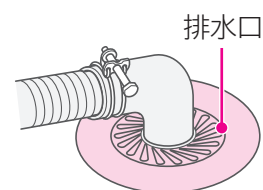
●水の飛び散りを防ぐため、以下の手順で行ってください。

1. **水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる**
2. **清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**
3. **スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、スタートする**
4. **約10秒運転し、スタート/一時停止 これっきりボタン を押してから 切/入 を押す**
5. **ユニオンナットを緩め外す**

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける。〈据付説明書〉

●取り付けないと、水漏れの原因になります。

排水口

月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C2」「Ch」が表示される場合にお手入れしてください。

●上記のお手入れをしても乾燥時間が長くなったり、「C2」「Ch」が表示される場合は、排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。
●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないかご確認ください。
●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にありお手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。〈P.92〉
●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)〈据付説明書〉

お困りのとき は

※下記以外の表示が出たときは〈P.84、85〉

残時間表示部にこんな表示が出たら

●以下のような表示が出たときはときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
(「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。それでも同様のお知らせ表示が出たら、「直しかた」の項目を確認してください)

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)について

●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
C1 給水できません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。〈P.73〉 ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。〈P.91〉	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
C2 排水できません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。〈P.73〉 ●排水ホースが正しくセットされていますか。〈据付説明書〉 ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
C2 「乾燥」運転時に表示されたとき	切/入 を押して電源を切る	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	洗濯運転の「脱水」のみを行い排水する
C3 ふたが開いています		●ふたが開いていませんか。 (洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたをロックします)	ふたを閉めると運転再開
C4 脱水できません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 ➔洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。(均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ➔ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。(一つだけで洗うと、片寄りが起こりやすくなります) ●シーツなど大物の洗濯物が多く入っていませんか。 ➔大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体がガタついていたり、傾いた床面に設置していませんか。 ➔水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。〈据付説明書〉 ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ➔洗濯、乾燥できないものを取り出してください。〈P.14〉 (脱水中の振動が大きくなる場合があります)	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた		
C6 自動運転(最大6時間)で乾燥できません	切/入 を押して電源を切る	●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 →目詰まりしている場合はお手入れしてください。〈P.70、71〉 ●洗濯物は脱水しましたか。 ●洗濯物はからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。 (乾燥中も冷却用に水を使います) 「C1」表示が出たときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しくセットされていますか。 「C2」表示が出たときの直しかたを確認してください。	確認後 切/入 を押して運転開始
C8 ふたがロックできません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●ふたがしっかりしまっていますか。〈P.3〉	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
C9 ふたのロックが解除できません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●ふたがしっかりしまっていますか。〈P.3〉	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
CF 乾燥フィルターが外れています	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●乾燥フィルターが正しくセットされていますか。〈P.70〉 ・差し込み口の奥まで入っていますか。 ・フィルターA、Bが正しく取り付けられていますか。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください)	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
C0 乾燥容量が多すぎます	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 →洗濯物の量を減らしてください。 (乾燥できる洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります)	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
Ch 脱水できません	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●排水ホースが正しくセットされていますか。 →「C2」表示が出たときの直しかたを確認してください。〈P.74〉 ●泡が多く出過ぎていませんか。 →1度すすぎを行ってから脱水してください。〈P.52〉	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始
フィルター 乾燥フィルターが目詰まりしています	スタート/一時停止 これっきりボタン を押して一時停止	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 →目詰まりしている場合はお手入れしてください。〈P.70、71〉(ふたを開けると表示は消灯します) (乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「フィルター」を表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます)	確認後 スタート/一時停止 これっきりボタン を押して運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。〈P.96〉

●上記のC○表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。
●上記以外のF○、C○表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

お困りのときは(続き)

お問い合わせの多い項目

■表示部に **などの表示が出ている、「フィルター」が点灯している** 〈P.74、75〉

■音や振動が気になる

〈右ページ参照〉

■本体各部でお困りのときは

洗濯・脱水槽〈⑤:P.79〉
初めて使用するのにぬれている、など

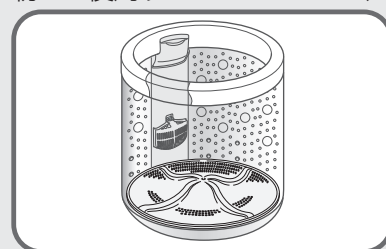
報知音〈⑪:P.81〉
報知音が鳴らない、など

ふた〈④:P.79〉
ふたが開かない、など

乾燥フィルター〈⑨:P.80〉
フィルターがぬれている、など

本体〈⑫:P.81〉
においがする、など

スタートボタン〈⑦:P.80〉
ボタンを押しても運転が始まらない、など

ソフト仕上剤投入口〈⑧:P.80〉
投入口に水が残っている、など

給水口・給水〈②:P.78〉
給水されない、など

風呂水吸水〈⑩:P.80〉
風呂水を吸水しない、など

電源ボタン〈⑥:P.79〉
電源が入らない、など

排水口・排水〈③:P.78〉
排水口が詰まる、など

■運転についてお困りのときは

音・振動〈①:P.77、78〉
振動や騒音が気になる、など

運転動作〈⑬:P.82〉
運転が設定した内容と違う、など

運転時間〈⑭:P.82～84〉
運転時間が長い、など

■パネル表示内容についてお困りのときは

表示内容〈⑮～⑰:P.84、85〉
水量表示、運転中表示、残時間表示

■仕上がりについてお困りのときは

洗剤残りがある〈⑱:P.85〉
糸くずが気になる〈⑲:P.85、86〉
汚れ落ちが悪い〈⑳:P.86〉
黒ずみや黄ばみが気になる〈㉑:P.86〉
色移りや変色が気になる〈㉒:P.87〉
ゴワゴワする〈㉓:P.87〉
においがつく〈㉔:P.87、88〉
乾きムラがある〈㉕:P.88〉
乾燥後のシワが気になる〈㉖:P.88〉

こんな音がしたときは

次のような音は、洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転しているとき	カチッ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。 ●脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	カタン・コン	毛布・ドライコースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
	ボコボコ	結露ポンプの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
乾燥運転しているとき	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。
	ブォー	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ●乾燥運転中に一時的に大きくなることがあります。 ●乾燥運転が終ったあと、ファンの運転を止めるときにも音がします。
	シャー	洗濯物から出る湿気を冷やすために水を流している音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水を吸水するときの、お湯取ポンプの運転音です。 ●風呂水を吸水し始めたとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水しなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなることがあります。
	ポコ・ポコ	風呂水を吸水するときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部についてお困りのときは

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度お確かめください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
1 音・振動	振動や騒音が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。<据付説明書>
		洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。	「一時停止」ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転を再開します。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
1 音・振動	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中に音がする	●洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。	故障ではありません。
	乾燥運転中の音が気になる	●温風を吹き出すときのファンの運転音です。	故障ではありません。
	乾燥運転が終ったあとも音がする	●温風を吹き出すファンの運転を止めるときの音です。	故障ではありません。
2 給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください。 ＜P.73＞
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 ＜P.91＞
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 ＜P.26～30＞
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。 ＜据付説明書＞
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 ＜据付説明書＞
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源が入っていますか。 ●電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。
3 排水口・排水	排水口が詰まる	排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。＜P.73＞
		タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースを運転していただくと、排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。 ＜P.48＞
		●それでも排水口が詰まる場合は	別売りの「糸くずボックスWLB-4」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。＜P.92＞

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
4 ふた	ふたが開かない	操作パネルに が点灯していませんか。 ●点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとふたは開けられます。 高温 表示が点灯している場合は、消灯するまでお待ちください。<P.3>
		高温 が点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により、洗濯・脱水槽内が高温になっている場合は、冷却運転を行ないます。洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ち下さい。 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。<P.3>
		操作パネルに が表示された状態で、電源を「切」にしませんでしたか。 ●ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。ふたロックが解除されます。
		脱水運転中に、電源を切りませんでしたか。 ●そのあと電源を入れても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、約3～5分間お待ち下さい。ふたロックが解除されると、ふたは開けられます。
		乾燥運転中に、電源を切りませんでしたか。 ●洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ち下さい。 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。<P.3>
5 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	●工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
6 電源ボタン	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源「入」ボタンを押し、もう一度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源「入」ボタンを押し、もう一度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C4」が表示され、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	●電源を切ったあと、約5秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	故障ではありません。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
7 スタートボタン	「スタート」ボタンを押しても運転が始まらない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約を取り消してください。<P.54>
8 ソフト仕上剤投入口	ソフト仕上剤投入口に水が残っている	●ソフト仕上剤は、サイホン現象により洗濯・脱水槽に流すため、投入口には水が残ります。	気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。 水が多く残っている場合は、キャップを正しくセットし直してください。 〈P.68、69〉
9 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	お湯取運転していませんか。 ●洗濯・脱水槽が温められ、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 ●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。	乾燥フィルターのお手入れをしてください。 <P.70>
		運転終了後に乾燥フィルターがぬれていませんか。 ●ぬれたまま放置すると、カビの原因になります。	乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥してください。
		●洗濯運転のみであっても、乾燥フィルターに結露が発生してぬれる場合があります。特に、お湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。	故障ではありません。 気になる場合は、乾燥フィルターを外して、自然乾燥させてください。
10 風呂水吸水・風呂水吸水口	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	水栓は開いていますか。 ●運転スタート後、最初は水道水で運転します。〈P.29〉	お湯取運転する場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。
		お湯取ホースは正しくセットされていますか。	お湯取ホースを正しくセットし直してください。<P.26、27>
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●運転スタート後、約10分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。	浴槽の湯量が残り少なくなっていないか確認してください。風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内であることが必要です。<P.27>
		お湯取ホース先端のAg除菌お湯取ユニットに、ゴミなどが詰まっていませんか。	Ag除菌お湯取ユニットのお手入れをしてください。<P.72>
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水できない場合があるので、使用しないでください。<P.29>

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
11 報知音	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	運転スタート音・終了音・終了予告音を、「音なし」に設定していませんか。	運転スタート音・終了音の設定を、メロディ、音声、ブザーに設定してください。<P.60> 終了予告音の設定を、「音あり」に設定してください。<P.61>
	運転スタート音・終了音・終了予告音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転スタート音・終了音・終了予告音の音量は、調節することはできません。
12 本体	本体からにおいがする	●ご購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.48>
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。(子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。<P.48>
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.48>
		排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。<P.73>
	表示部がくもる	お湯取運転または乾燥運転していませんか。 ●洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。	洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体の上部や後部が温かい	乾燥運転していませんか。 ●本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は温かく感じることがあります。	乾燥運転が終わり、本体の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、エコーセンターへご相談ください。<P.96>
	乾燥運転時に床面がぬれている	本体を気温の低い場所に置いていませんか。 ●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。	別売りの「洗濯機用トレー YT-1」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。<P.92>

お困りのときは(続き)

本体の運転動作についてお困りのときは

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
13 運転動作	**すすぎ運転が設定した内容と違う**	脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、「ためすすぎ」または「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。<P.17>
		洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ運転、脱水運転時に泡が多く出過ぎた場合は、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は適量を守ってお使いください。<P.20>
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C4」を表示し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「C4」表示が出た場合の直しかた〈P.74〉
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。	「ほぐし脱水」の設定・解除は<P.62>
		●すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行ないません。	「ほぐし脱水」の設定・解除は<P.62>
		洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行なわない場合があります。	「ほぐし脱水」の設定・解除は<P.62>
	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	ほぐし動作中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるためです。
14 運転時間	**運転時間が長い**	脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。<P.17>
		お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。

14 運転時間

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
運転時間が長い	洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 ●途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
	●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。〈P.56〉	故障ではありません。
	●残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。〈P.56〉	故障ではありません。
予約した時間に運転が終わらない	●洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	予約運転について<P.54>
乾燥時間が長い	洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物を減らしてから乾燥運転してください。厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。<P.19>
	乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	乾燥フィルターは、乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。<P.70>
	水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。	運転を始める前は、水栓を開けてください。また、断水していないか、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか、確認してください。<P.91>
	給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると水道水の流れが悪くなります。	たまったゴミを取り除いてください。<P.73>
	排水ホースが正しくセットされていますか。 ●排水できない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。	排水ホースを正しくセットしてください。<据付説明書> ・排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。<P.73> ・つぶれたり、凍結したりしていないか確認してください。 ・排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ・排水ホースの途中が15cm以上高くならないように設置してください。 ・延長用ホースを付けている場合は、排水ホースが2m以上にならないようにしてください。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
14 運転時間	乾燥時間が長い	お湯取設定していませんか。または給湯器から給水していませんか。 ●給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。	水温が高い場合は、給水しないでください。
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではありませんか。 ●室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。	故障ではありません。

パネル表示内容についてお困りのときは (「C○○」などの表示が出たときは 〈P.74、75〉)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
15 水量表示	スタート直後、水量表示が全点灯する	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。
	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 ●洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 ●厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 ●化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。
		●ご購入後、ご使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。
16 運転中表示	洗濯物の量を計測後に、脱水時間表示が減る	「ソフト」コースを運転していませんか。 ●洗濯物の量によって、脱水時間を調節します。	故障ではありません。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
17 残時間表示	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	●あと「10分」、「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。	故障ではありません。
	脱水運転後に残時間が点滅する	「ほぐし脱水」を設定していませんか。 ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしているときの表示です。	「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。「ほぐし脱水」の設定・解除は<P.62>
		「温風脱水」を設定していませんか。 ●温風脱水(脱水時、洗濯物に温風をふきかける動作)が終わったあと、洗濯・脱水槽の温度を下げているときの表示です。	洗濯・脱水槽の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。温風脱水の設定・解除は<P.63>
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。	故障ではありません。
		●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。	給水口をお手入れしてください。〈P.73〉

洗濯物の仕上がりについてお困りのときは

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
18 洗剤残りがある	固まった洗剤を、洗剤トレイに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤トレイに入れてください。
	洗剤を、直接洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。
	石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。	石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。<P.24>
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は、適量を守ってお使いください。<P.20>
	●それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.50>
19 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターは、洗濯運転を行なったあと毎回お手入れしてください。<P.66>

お困りのときは(続き)

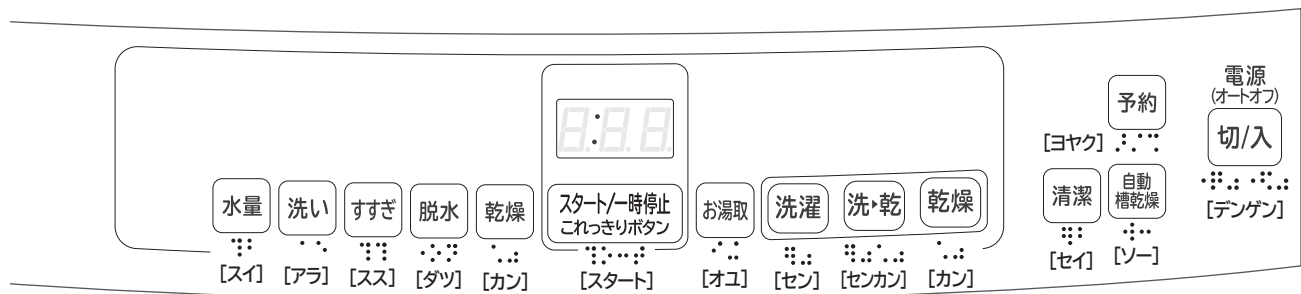
こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑲ 糸くずが気になる	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.48>
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.50>
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。
		タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
⑳ 汚れ落ちが悪い	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。 ●運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調整してください。<P.32、34>
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物についていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い運転の時間を長く設定するか<P.50>、「念入り」コースで運転してください。<P.32、34>
	洗剤を洗剤トレイに入れていますか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤トレイに入れないでください。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。また、石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。<P.24>
㉑ 黒ずみや黄ばみが気になる	色の濃い洗濯物と一緒に洗っていませんか。 ●汚れや染料の濃度が濃くなり、色移りや黒ずみが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。
	ソフト仕上剤は適量を入れていますか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。	ソフト仕上剤は適量を守ってお使いください。<P.20>
	●洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても洗濯物の汚れ具合によっては黒ずみや黄ばみになる場合があります。	洗い時間またはすすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。<P.50>
	●液体洗剤を使用すると目立つことがあります。	気になる場合は洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	●黒ずみや黄ばみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。黒ずみや黄ばみ状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉒ 色移りや変色が気になる	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 ●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 ●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	風呂水に入浴剤をご使用していませんか。 ●入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。
	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 ●水道管のサビにより衣類が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	●色移りや変色を直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
㉓ ゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。
㉔ においがつく	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.48>
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。<P.48>
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。<P.48>
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。<P.73>
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いもの(ダウニーなど)や、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物に、洗剤やソフト仕上剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らしてください。

お困りのときは(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉔ においがつく	お湯取運転に、入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	●乾燥運転時に、排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。	においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ YT-T1」を販売店でお買い求めください。〈P.92〉 ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談うえ、お買い求めください。
㉕ 乾きムラがある	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物を多く入れて、洗濯乾燥運転していませんか。 ●絡んだ洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。	絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	洗濯物を脱水してから乾燥運転を行ないましたか。 ●脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行なってください。<P.52>
	●洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の温度、湿度によっては、乾きムラが発生する場合があります。	乾き具合を「強め」に設定してください。<P.63> 「念入り」コースで乾燥運転してください。<P.36>
㉖ 乾燥ジワが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。	乾燥ジワが気になる場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐし、シワを伸ばしてから、乾燥運転をしてください。
	シワの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。	「シワガード」コースで乾燥運転してください。<P.34、36> 「シワガード」コースでは、生乾きのまま乾燥運転を終わらせます。運転後に吊り干ししてください。
		乾燥運転の「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。<P.37> 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後に吊り干ししてください。
		「ふんわりガード」を設定してください。<P.64>
	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。

操作パネルの点字内容

操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

もしものとき

転居などで水抜きをするとき（または凍結の恐れがあるとき）

1. **水栓を閉める**

2. **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する**

3. **給水ホースを外し、下に向ける** 〈据付説明書〉
   ●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

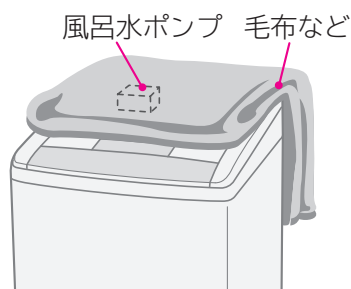
4. **約30秒間運転して一時停止ボタンを押し、電源を切る**
   ●給水ホース内の残水を抜きます。

5. **お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からAg除菌お湯取ユニット(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す** 〈P.31〉

6. **排水ホースを排水口に差し込む**

7. **電源を入れ、脱水ボタンを押し、「脱水」のみを設定して、約30秒間運転する** 〈P.52〉
   ●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

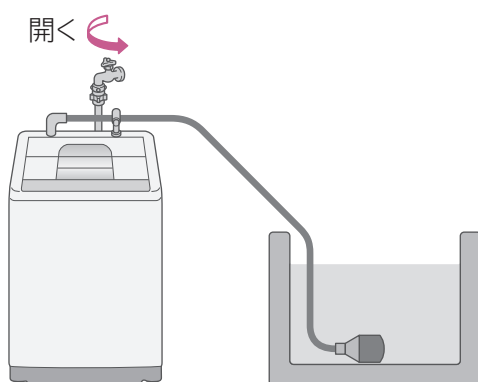
8. **一時停止ボタンを押してから、電源を切る**

※寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もし凍結したときは

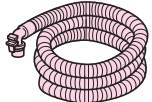
1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

●お湯取ホース、Ag除菌お湯取ユニットも同様にお湯につけます。

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける

4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する
(給水弁を解凍します)

●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

5 次の3点を確認する

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか

➡回せることを確認

(2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、「脱水」のみ〈P.52〉をスタートし、排水するかどうか

➡排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか

➡吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2012年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円) ●住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**■全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)
排水口が本体の下にあるとき	**■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)
排水ホースを延長したいとき	**■延長用排水ホース（約80cm）** （部品番号KW-50K1-023） 希望小売価格 840円 (税抜800円)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**■糸くずボックス（WLB-4）** （同梱排水ホース：長さ80cm） 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円) ●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
付属のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合(延長用ではありません)	**■お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,890円 (税抜1,800円) ●Ag除菌お湯取ユニットは付いていません。
	■お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格1,785円 (税抜1,700円) ●クリーンフィルター付きです。 (Ag除菌お湯取ユニットは付いていません)

こんなときに	別売り部品
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**■お洗濯キャップ（MO-F92)** （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)
糸くずフィルターが破損したとき	**■糸くずフィルター (フィルター、カバー：各2セット入)** （型式 NET-KD8BX） 希望小売価格 630円 (税抜600円)
	■糸くずフィルター(フィルター2セット入) （型式 NET-KD8GX） 希望小売価格 525円 (税抜500円)
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき	**■乾燥フィルターA** （部品番号BW-D8MV-001） 希望小売価格 945円 (税抜900円)
	■乾燥フィルターB （部品番号NW-D8BX-020） 希望小売価格 840円 (税抜800円)
Ag除菌お湯取ユニットが目詰まりしたときや、破損したとき	**■お湯取ポンプストレーナ** （部品番号BW-D9JV-077） 希望小売価格 735円 (税抜700円)
	■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
	■お湯取ポンプAg除菌ユニット （部品番号BW-D9JV-078） 希望小売価格 2,520円 (税抜2,400円)
	■お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
吸水口のフィルターが破損したとき	**■ポンプフィルター** （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**■洗濯槽クリーナー（SK-1） (防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　式	NW-D8PXE9	NW-D7PXE9
電　源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）	7.0kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	4.5kg（乾燥状態での布質量）	4kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	60L　（洗濯「標準」コース）	58L　（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	8kg 洗濯時 125L（洗濯「標準」コース） 4.5kg 洗乾時 153L（洗乾「標準」コース）	7kg 洗濯時 120L（洗濯「標準」コース） 4kg 洗乾時 147L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	340W（50-60Hz）	320W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1050W（50-60Hz）	1050W（50-60Hz）
定格消費電力	1140W（30℃）	1140W（30℃）
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}
外形寸法	幅610mm×奥行625mm×高さ1,011mm	幅610mm×奥行625mm×高さ1,011mm
質　量	約47kg	約47kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分14L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC　24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC　1.7A		

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は､｢お買い上げ日･販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」〈P.96〉にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

74～88ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	ｴﾇﾌﾞﾘｭｰﾃﾞｨｰ-8ﾋﾟｰｰｴｯｸｽｲｰ9，ｴﾇﾌﾞﾘｭｰﾃﾞｨｰ-7ﾋﾟｰｰｴｯｸｽｲｰ9 NW-D8PXE9，NW-D7PXE9
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短期間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
URL http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)
JIS C 0950:2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

3-N0843-7A
H2(HEC)